

ベッテルハイム著『琉訳聖書』の分析：
『ヨハネ福音書』（『欽定訳聖書』ギュツラフ日本語訳・
ベッテルハイム琉球語訳）比較対照：資料篇Ⅲ（9－12章）

伊 波 和 正

はじめに

- (0.1) ベッテルハイム Bernard Jean Bettelheim (伯徳令、1811~70) による琉球語訳『聖書』の存在については多くの研究者によって紹介され、広く知られるようになってきているが¹、詳細に関してはほとんど論じられていないのが現状のように思われる。海老沢氏はギュツラフ Karl Friedrich August Gütsclaff (善徳、1803~51) による日本語訳聖書とベッテルハイム訳聖書について懇切丁寧な解説をなされながらも、以下のように述べておられる：

これら諸本に見られる俗語・俚語・異訓、そして沖縄・薩摩方言など、言語学的なお検討すべきものが少なくない。殊に沖縄方言に関しては到底私の力の及ぶところではない。将来、大英図書館にあるベッテルハイム自筆稿本『琉日语法綱要』・『英琉辞典』を用いて考察される有志者の出現に期待するほかはない²。

- (0.2) 「有志者」というほどの大それた気持からではないが、筆者の手近に『琉日语法綱要』³ (筆者らの共訳がある)、『英琉辞典』⁴ (沖縄国際大学南島文化研究所にコピーがある) が存在するのを幸いに、琉球方言に不自由を感じておられるかも知れない多くの研究者に、可能な限りその資料を提供し、共に研究を推進していきたいという一念から、『ヨハネ福音書』について欽定訳聖書 (1611年出版)・ギュツラフによる日本語訳 (1837年出版)・ベッテルハイムによる琉球語訳 (1855年出版) の比較対照一覧を作成するものである。また琉球語研究の資料として活用するために、ベッテルハイム訳のカタカナによる琉球語表記をモーラ記号表記に直し読み易くしたつもりである。琉球語に不自由な研究者のためにはモーラ記号表記に添って可能な限り琉球語のニュアンスに配慮しつつ、和文訳を試みた。

- (0.3) 比較対照の表記は以下の通りである。

(1:1)

| | | |
|-----------------------------------|-------|---------------------------|
| In the beginning was the Word,... | | 1章1節、欽定訳聖書 |
| ハジマリニ カシコイモノ ゴザル.... | | ギュツラフ日本語訳 ^{#1} |
| ハジマリニ カシコイモノ ラテ,.... | | ベッテルハイム琉球語訳 ^{#2} |
| hazimarinyi kasikuimunu 'uti,.... | | モーラ記号表記 ^{#3} |
| 始まりに 賢い者 居て,.... | | 和文訳 |

注1：ギュツラフ訳の転記について.....①「子」はすべて「ネ」に改める。②踊り字は文字で書き表す。

注2：ベッテルハイム訳の転記について.....①「子」はすべて「ネ」に改める。②一字だけの踊り字は・で表す、但し濁点のあるものは書き表す。また・で表したのものには、踊り字か長音記号か曖昧な場合も見られる。

注3：モーラ記号表記について.....①括弧()内の?は筆者の修正案を示す。②モーラ記号化の際、「文語の伝統的表記法」(『沖縄語辞典』国立国語研究所資料集

5, 大蔵省印刷局、pp.50~53) を原則として遵守した。

(0.4) 本論で用いたテキストは以下の通りである。

欽定訳聖書………The Holy Bible, American Bible Society, New York.

ギユツラフ訳………『約翰福音之伝』天理図書館善本叢書 洋書之部 1.

ベッテルハイム訳…『約翰伝福音書』天理図書館善本叢書 洋書之部 3.

(0.5) 資料篇Ⅱ(6~8章) は『外国語研究』第2巻第2号(沖縄国際大学外国語学会、1998.3)を参照。

注

1. 代表的なものとして以下の2冊をあげる。

海老澤有道. 1981.『日本の聖書 聖書和訳の歴史』. 日本基督教団出版局.

門脇清/大柴恒. 1983.『日本語聖書翻訳史』(門脇文庫)、新教出版社.

2. 海老澤有道. 1977.『CLASSICA JAPONICA 第10次 ヴァリア篇Ⅱ 解説』pp.65~66.

3. 喜名/伊波/森/高橋. 1980~84.『B.J.ベッテルハイム著『琉球語と日本語の文法の要綱』『南島文化』第2号~6号. 沖縄国際大学南島文化研究所. 本論においては以後『要綱』と略す。

4. English-Loochooan Dictionary (以後『英辞』と略す)。

Chapter 9.

01. And as Jesus passed by, he saw a man which was blind from his birth.

エズスク トヲテ キク トキニ、メクラデ ウマレタ ヒトラ ミタ。

エソ トヲテ ユキヨル バ ミクラ ウマレタル ヒト イッキヤテ、

?Isu tuuti 'jucuru ba mikura ?Nmaritaru hwitu ?iQcati,

エソは 通って 行く際 盲に 生まれた 人に 行き遇って、

02. And his disciples asked him, saying, Master, who did sin, this man, or his parents, that he was born blind?

デシドモ ヒトニ トヲテ ユフタ. アノヒトワ メクラレデ ウムトタ, ギシン アルイワ
オヤノ ツミカ。

デシワ トウテ イブンニ, シ・ヨウ, コノ ヒト ミクラ ウマレタス タレ ツミガ, ドウノ
ツミエ, ヲヤノキヤアノ ツミエ。

disiwa tuuti ?ibuNnyi, sisjoo, kunu hwitu mikura ?maritasi tari çimiga,

弟子は 問うて言い分に, 師匠, この 人が 盲に 生まれたのは 誰の罪か,

duunu çimii, 'ujanu caanu çimii.

自分の罪か, 親達の 罪か。

03. Jesus answered, Neither hath this man sinned, nor his parents: but that the works of God should be made manifest in him.

エズスク ヘントコタエル, ヒト ソトヲヤワ ツミヲ ツクラヌ. タダシ ゴクラクノ

シゴトワ ヒトニ アラワレル。

エソ ヘントシ イブンニ, ドウノ ツミ アラン, ヲヤノキヤアノ ツミワ アラン, タダ
シヤウテイノ シ・カタ アノヒトノ ウイニ アラワシヨル タメド アン ナトウン。

?Isu hwintusi ?ibuNnyi, duunu çimi ?araN, 'ujanu caanu çimiwa ?araN, tada
エソは 返答し 言い分に, 自分の罪ではない, 親 達の 罪はでない, 但
sjootiinu siikata ?anu hwitunu ?winyi ?arawasjuru tamidu ?aN natoon.
上帝の 仕方を あの 人の 上に 顕す 為ぞ そう なって居るのだ。

04. I must work the works of him that sent me, while it is day: the night cometh, when no man can work.

ヒルノアキダニ ワシヲ ツカイニヤータ ヒトノ シゴトヲ シヒカリ ツクル。 ヨルドキニ
ナアタ ニンゲンワ ツクレヌ。

ワネヤ アカラ ヒルノ アイダ カナラヅ ツカヨル ヌシノ シゴト シヨン, ヨ・イレヘ
タレガン ワザ シ・オサン。

'wanija ?akara hwirunu ?eeda kanarazi çikajuru nusinu sigutu sjuN.

我は 明るい昼 (真昼) の間 必ず 遣う 主の 仕事を する。

'juu ?irii (?iree ?) tarigaN waža sii ?osaN.

夜に 入れば 誰がも 業を しえない。

05. As long as I am in the world, I am the light of the world.

セカイニ ヲル トキニ, ワシガ セカイノ ヒカリ。

ワガ・セカイニ ヲル マデ, セカイノ ヒカリ ワンド。

'wagaa sikeenyi 'uru madi, sikeenu hwikari 'waNdu.

我が 世界に 居る 迄, 世界の 光は 我ぞ。

06. When he had thus spoken, he spat on the ground, and made clay of the spittle, and he annointed the eyes of the blind man with the clay,

ユフテカラ ジダニ ツバヲ ハイテ, ツバデ ホコリヲ ネエテ, メクラノ メエ ヌリツケル。

コノ モノ イ・ハテ・ジダニ ツンパイシ, ツンバイ シヤイ ドロ ネエテ, コノ ドロ

トテ ミクラ ヒトノ メニ ヌリツケテ,

kunu munu ?ii hatiti zidanyi çinpeesi, çinpee sjai duru niiti,

この 物 言い果てて 地に 唾をし, 唾 で以て 泥を 練って,

kunu duru tuti mikura hwitunu minyi nui çikiti,

この 泥を取って 盲人の 目に 塗り付けて,

07. and said unto him, Go, wash in the pool of Siloam, (which is by interpretation, Sent.) He went his way therefore, and washed, and came seeing.

ヒトニ ユフタ, アアチエ キケ シロアム イケキ, アラエ, シロアム コノ コトバ チガウ
ツカキニ ヤラレタ。キーテ アテテカラ メガ ミエル ヨヲニ ナアテ モドル。

ヒトニ イブンニ, イキ アテ ナヤ スロアム, コトバ カワキ ツカアタン ンデノ イブン,

イヤ・アノ イキ ヲテ アラテ キケ。アノ ヒト イデ・イデ、アラテ、メ ヒラキ カエタン。

hwitunyi ?ibuNnyi, ?ici ?ati naja Siruamu, kutuba kawaci ?ikaataN

人に 言い分に、池が在って名は シロアム、言葉を換えて 遣われた

Ndinu ?ibuN, ?jaja ?anu ?ici 'uti ?arati 'wiki. ?anu hwitu

との 言い分、君は あの 池に於いて洗って行け、あの 人は

?iditi ?idi (Nziti Nzi ?), ?arati, mi hwiraci keetaN.

出て 行って、洗って、目を開き 帰った。

08. The neighbors therefore, and they which before had seen him that he was blind, said, Is not this he that sat and begged?

トナリノ ヒトビト アノトキニワ メクラノ モノヲ ミテ ユフタ。コノヒト コシカケテ
タノンダカ。

トナリノ ヒトン、サチヲテ アノ ヒト ミクランデ シテヲル モノン、ミナ、コレヤ
エイキ モノ クフタル ヒト アランカヤ・ンデ イツヤン。

tunainu hwituN, saciuti ??anu hwitu mikuraNdi sitiuru munuN, mina, kurija

隣の 人も、先に あの 人は 盲と 知って居る 者も皆 これは

?iici munu kuutaru hwitu ?araNkajaa Ndi ?i?aN.

座って物を 乞うた 人 ではないかなと言った。

09. Some said, This is he: others said, He is like him: but he said, I am he.

ベツノ ヒトビト ユフタ、アノヒトワ ゼシン。ホカノ ヒト ユフタ、ヒトワ ウナジコト
ニン。ヒトツ ズシン ユフタ、ワシラニ。

コレダウ ンデ イウスン ヲーヒ、ニヤ ベツニ コレニ ニキヤウンデ イウスン ヲタン、
タダ アレ ドウシヤイ ワンド ヤンダウ ンデ イウタン。

kuri doo Ndi ?jusiN 'uui, nja bi?inyi kurinyi nyi?ooNdi ?jusiN 'utaN,

これ だよ と言う者も居り、もっと別に これに 似て居ると 言う者も居った、

tada ?ari duusjai 'waNdu 'jaN doo Ndi ?jutaN.

但 彼は 自分で 我ぞ であるよ と言っていた。

10. Therefore said they unto him, How were thine eyes opened?

アノヒトタチ ヒトニ ユフタ。キカイニ ヲマエノ メワ アケラレタカ。

イブンニ、イヤ メ キヤシ アケタガ。

?ibuNnyi, ?ja mi casi ?akitaga,

言い分に、君は 目を 如何に 開けたか (君の目を 如何に 開けたか)

11. He answered and said, A man that is called Jesus made clay, and anointed mine eyes, and said unto me, Go to the pool of Siloam, and wash: and I went and washed, and I received sight.

アノヒトワ ヘントコタエテ ユフタ。ニンノ ナワ エズスク ホコリヲ ネエテ、メエ ヌリ
ツケテ クレタ、ワシニ シロアン イケエ キーテ アラエト ユフ。ワシガ アアチエ イイテ、

アラアテ カラ ミエル。

ヘントシ イブンニ, ヒトノ アテ, ナヤ エソ, ドロ ネエテ ワ メニ ヌリツケテ, スロアム
イキ イデ アラテ クフンデ イツヤン, ワネヤ イデ, アラテ メノ アキヤウン。

hwiNtusi ?ibuNnyi, hwitunu ?ati, naja ?Isu, duru niiti 'wa minyi nui çikiti,
返答し 言い分に, 人が 在って, 名はエソ, 泥を 練って 我の目に塗り付けて,
Siruamu ?ici ?idi (Nzi?) ?arati kuuNdi ?icaN, 'wanija ?idi (Nzi?), ?arati minu
?acooN.

シロアム 池に行つて洗つて来いと言つた。我は 行つて, 洗つて 目が 開いて居る。

12. Then said they unto him, Whereis he? He said, I know not.

アノヒトタチ ヒトニ ユフタ, ドコノ ヒトガ。ヒトワ シラヌト ユフタ。

イブンニ, アノ ヒト マーガ, イブンニ, ワガ シラン。

?ibuNnyi, ?anu hwitu maaga. ?ibuNnyi, 'waga siraN.

言い分に, あの 人は 何処か。言い分に, 我がは知らない。

13. They brought to the Pharisees him that aforetime was blind.

アノヒトタチ マエニ メクラ ヒトヲ フワリサキノ ニンゲンノ トコロエ ツレテ イイタ。

アッタアヤ アノ サチヲテ ミクラノ ヒト ソウテ フワリスノ キヤアンカエ イデヤン。

?aQtaaja ?anu saciuti mikuranu hwitu sooti Huwariši-nu caa Nkai ?idijaN (Nzan ?).

彼達は あの 先に 盲の 人を 連れて フワリス派達 へ 行つた。

14. And it was the sabbath day whe Jesus made the clay, and opened his eyes.

エズスク モンピニ ホコリヲ ネエテ メヲ アケタ。

エソガ ドロ ネエテ, メ アケル コト ヨコヒ ビ ヲテ ナタン。

?Isu-ga duru niiti, mi ?akiru kutu 'jukui bi 'uti nataN.

エソが 泥を練つて, 目を開ける事は 憇い 日に於いて 成つた。

15. Then again the Pharisees also asked him how he had received his sight.

He said unto them, He put clay upon mine eyes, and I washed, and do see.

フワリサイニン ヒトニ キカイニ フタタビ ミエル トウ。ヒトワ アノヒトタチニ ユフタ,

アノヒト ホコリヲ, ワシノ メエ ヌルツケテ カラ, ワシガ アラアテ カラ ミエル。

ユエニ マタ フワリスノ キヤア, キヤシ メ アキヤウンデ トウテ, ドロ フ メノ ウイニ
ツケテ, ワネヤ イデ アラテ メ アキヤウンデ イツヤ コト,

'juinyi mata Huwariši-nu caa, casi mi ?acooNdi tuuti, duru 'wa minu

故に 又 フワリス派達は, 如何にして目が開いて居ると問うて, 泥を我の目の

?winyi çikiti, 'wanija ?idi (Nzi?) ?arati mi ?acooNdi ?ica kutu,

上に付けて, 我は 行つて洗つて目が開いて居ると 言つた 故,

16. Therefore said some of the Pharisees, This man is not of God, because he keepeth not the sabbath day. Others said, How can a man that is a sinner do such miracles? And there was a division among them.

フワリサキノ ソレガシ ニン ユフタ。コノヒト モンピヲ マムラヌ、ゴクラク カラ コヌ。
ホカノ ニン ユフタ ツミノ ニン キカイニ カヨヲニ フシギナ コトヲ ツクレルカ。ソレ
ユエ アノヒトたち アラソキヤウ。

フワリスノ キヤア アヒ ワカテ アラソフテ、ソヲニンヤ、コノ ヒト ヨコヨル ヒ
マモラン トキンド、カナラヅ シヤウテイ カラ クフン、ベツニ マタ、ツミ ヒト
アノゴトウル テンジタコト ツクリ オシヨガンデ イツヤン。

Huwarīṣi-nu caa ʔai 'wakati ʔarasooti, suunyiNja, kunu hwitu 'jukujuru hwi
フワリス派達は 相分かれて 争って、衆人は、この人は 憇う 日を
mamuraN tuciNdo, kanarazi sjootii kara kuuN, biçinyi mata, çimi hwitu
守らないのだから、必ず 上帝 から 来ない、別に 又、罪 人が
ʔanugutooru tiNzita kutu çukui ʔusjuga Ndi ʔicaN.

あの如くの 転じた 事を 造り おおせるか と 言った。

17. They say unto the blind man again, What sayest thou of him, that he hath opened thine eyes? He said, He is a prophet.

フタタビ メクラ ヒトニ ユフタ。ヒトワ ヲマエノ メヲ アケタ ヲマエ ヒトワ ユエ
ナニヲ ハナシヲ セルカ。ヒトワ ユフタ。アノヒトワ マエカラ シヒテヲル ヒト。
フタ・ビ ミクラ ヒトンカエ イブンニ、イヤ メ ヒラキヤウツキンド アレニ ヨツテ
ノヲ イウガ。イブンニ、シイジンダウ。

hutatabi mikura hwitu Nkai ʔibuNnyi, ʔja mi hwiracooQ-tuciNdo
再び 盲 人 に 言い分に、君の目は 開いて居るのだから
ʔarinyi 'juQti nuu ʔjuga, ʔibuNnyi, siiziN doo.
彼に 困って 何 言うか。 言い分に、聖人だよ。

18. But the Jews did not believe concerning him, that he had been blind, and received his sight, until they called the parents of him that had received his sight.

ユダイニンゲン ミエル ヒトノ ヲヤヲ ヨバアタ マエニ ゾンヂヌ、ヒトワ サキニ メクラ
ミエル。
タダ ヨタ ニンジヨ アノヒト モトヤ ミクラ ヤテ アト ミヨス エタンデ マダ
シンズラン。ミヨス エタル モンノ フタリノ ヲヤ ヨバキ、

tada 'Juta nyiNzu ʔanu hwitu mutuja mikura 'jati ʔatu mijusi ʔitaNdi mada
但 ユダヤ人数 (人達) はあの人が元は盲であって 後 見る事を得たと 未だ
siNziraN, mijusi ʔitaru muNnu hutarinu 'uja 'jubaci,
信じない。見る事を 得た者の 二人の 親を 呼ばして、

19. And they asked them, saying, Is this your son, who ye say was born blind? how then doth he now see?

ヲベニ トヲテ ユフタ、ヲマエタチ アノヒトワ メクラデ ウマレタト ユウ、ヲマエノ
ムスゴガ、イカキニ イマ ミエルカ。

トウテ、イッタアヤ クワノ アテ、ミクラ ウマレトウンデ イウスヤ、コノ ヒトカヤ、
キヤシ ナマ ミヨス エタカヤ ンデ イツヤン。

tuuti, ?iQtaaja kwanu ?ati, mikura ?NmaritooNdi ?jusija, kunu hwitu kajaa,
問うて、君達は 子が 有って、盲に 生まれて居ると 言う者は、この人かな、
casi nama mijusi ?ita kaja Ndi ?icaN.

如何にして 今 見る事を 得たかな と 言った。

20. His parents answered them and said, We know that this is our son, and that he was born blind:

ヒトノ オヤ アノヒトタチニ ヘントコタエテ ユフタ。アノヒトワ ワシノ ムスコ、
メクラデ ウマレタノヲ シヒテヲル。

ヲヤノ キヤア ヘントシ、コト ワッタアガ クワ ヤヒ、ミクラ ウマレトウンデ
シヒテヲスガ、

'ujanu caa hwiNtosi, kutu (kuri ?) 'waQtaaga kwa 'jai,
親達は 返答し、これは 我達の 子であり、
mikura ?NmaritooNdi siiti (siQci?) 'usiga,
盲に 生まれて居ると 知って居るが、

21. but by what means he now seeth, we know not: or who hath opened his eyes, we know not: he is of age; ask him: he shall speak for himself.

キカイニ ヒトワ イマ ミル、ワシワ シラス、ダレガ ヒトノ メヲ アケタカ シーラス。
ヒトワ トシヨヲタ、ヒトニ トエ、ヒトワ デシンカラ モノユフ。

キヤシ ナマ ミヨス エタガ シラン、アレガ メ アケル モノヤ タレガ ヤラ マタ
シラン、ホドウエトウツキンド アレ トウテ、ドウノ コト ドウシヤイ イヤレン。

casi nama mijusi ?itaga siraN, ?ariga mi ?akiiru munuja tariga 'jara mata
如何にして 今 見る事を 得たか知らん、彼の目を開ける者は 誰であるか 又
siraN, huduwitooQ-tuciNdo ?ari tuuti, duunu kutu duusjai ?ijariN.
知らん、成長して居るから 彼に問うて、自分の事は 自分で 言える。

22. These words spake his parents, because they feared the Jews: for the Jews had agreed already, that if any man did confess that he was Christ, he should be put out of the synagogue.

ユタイニン ダレガ アノヒトヲ クレストシワ ダンギヲ カタル。ダイテヤレト ユイツケタ。
ソレユエ ヲヤワ ユタイニンヲ ヲドロカシテ コノコトヲユフタ。

ヲヤノ キヤア ヲタ ヒト ヲソレタ コト アン イウタン、ヨツテ ヲタ ニンジヨ スベテノ
ヒトヤ、エソ クレスト ンデ イウスヤ、カナラヅ クワイジヨ カラ ドケラレ・ンデ イ・
サダメタン。

'ujanu caa 'Juta hwitu 'usurita kutu ?aN ?jutaN, 'juQti
親達は ユダヤ人を 恐れた 故 そう 言っていた、因って

'Juta nyiNzu şibitinu hwituja, ?Isu Kurisutu Ndi ?jusija, kanarazi
ユダヤ人数 (人達) は 全ての人は, エソを キリストと 言う者は, 必ず
kweezu kara dukirariiNdi ?ii sadamitaN.

会所 から 除けられると 言い定めた。

23. Therefore said his parents, He is of age; ask him.

ニヨヲテ ヒトノ ヲヤワ ユフタ, アノヒトワ トシヨヲタ, ヒトニ トエ。

アノ ユエニ ヲヤノ キヤアノ, ホドウエトウツキンド コレ トウレンデ イツヤン。

?anu 'juinyi 'ujanu caanu, huduwitooQ-tuciNdo kuri tuuriNdi ?icaN.

あの 故に 親 達は 成長して居るから これに 問えと 言った。

24. Then again called they the man that was blind, and said unto him, Give God the praise: we know that this man is a sinner.

アノヒトタチ フタタピ マエニ メクラ ヒトヲ ヲバアテ ユフタ, ヲマエワ ゴクラクエ
ジギヲ シヨ, ソノヒトワ ツミノ ヒトワシトモ シヒテラル。

フタ・ピ モト ミクラ ヤタル ヒト ヲバキ, イヤガ シヤウテインカエ ホメアゲレ
ヤウンデ イツヤン。アノ ヒトドンヤレヘ, ワッタアヤ ツミ ヒトンデ シテラン。

hutatabi mutu mikura 'jataru hwitu 'jubaci, ?jaga sjootii Nkai humi ?agirijoo

再び 元 盲 であった 人を 呼ばして, 君が 上帝 に 褒め 上げれよ

Ndi ?icaN, ?anu hwitu duNjarai (duNjaree ?), 'waQtaaja çimi hwitu Ndi

と言った。あの 人 であれば, 我達は 罪 人 と

sitiuN (siQcooN ?).

知って居る。

25. He answered and said, Whether he be a sinner or no, I know not: one thing I know, that, whereas I was blind, now I see.

ヒトワ ヘントコタエテ ユフタ。アノヒト ツミノ ヒト ワシ シラス, ヒトツノ コトヲ
シヒテラル, ワシ マエニ メクラ, キマ ミエル。

ヘントシ イブンニ, ツミヒトガ ヤラ, アランガ アラ ワネヤ シラン, モトヨリ ミクラ
ヤタスガ ナマ ミヨン, コノ ヒトツド シテラン。

hwiNtosi ?ibuNnyi, çimi-hwituga 'jara, ?araNga ?ara 'wanija siraN, mutujuri

返答し 言い分に, 罪人であろうか, でないであろうか我は知らん, 固より

mikura 'jatasiga nama mijuN, kunu hwituçidu sitiun (siQcooN ?).

盲 であったが今 見える, この 一つこそ 知って居る。

26. Then said they to him again, What did he do to thee? how opened he thine eyes?

アノヒトタチ ヒトニ フタタピ ユフタ。ナニヲ ヒトワ セルカ, イカキニ ヲマエノ メヲ
アケタカ。

マタ イブンニ, アレガ イヤンカエ ノヲ シヤガ, キヤシ イヤ メ ヒラキヤガ。

mata ?ibuNnyi, ?ariga ?jaNkai nuu sjaga, casi ?ja mi hwiracaga.

又 言い分に、 彼が 君に 何したか、如何にして 君の目は開いたか。

27. He answered them, I have told you already, and ye did not hear: wherefore would ye hear it again? will ye also be his disciples?

ヒトツ アノヒトたちニ ヘントコタエル。ワシ ユフテ スンダ、ヲマエたちワ キカヌカ、
ナゼ フタタビ キキタイ、ヲマエたち ヒトノ デシドモニ ナリタキカ。

ヘントシ イブンニ、ワネヤ スデニ イツアスガ イッタアヤ キカン、ノヲヤテ マタ
キ・タインデ ボシヤガ、アニ イッタアン アレガ デシ ナランデ ボシヤミ。

hwiNtosi ?ibuNnyi, 'wanija şidinyi ?icasiga ?iQtaaja cikaN, nuujati mata

返答し言い分に、 我は 既に 言ったが 君達は 聞かん、何故に 又

ciciteeNdi busjaga, ?anyi ?iQtaaN ?ariga disi naraNdi busjami.

聞きたいと 欲すか、豈 君達も 彼の 弟子になろうと 欲すか。

28. Then they reviled him, and said, Thou art his disciples; but we are Moses' disciples.

アノヒトビト ヒトヲ シカアテ ユフタ。ヲマエワ ヒトノ デシ、ワシドモ ムゼスノ デシドモ。
ツイニ コレ ヌラテ イブンニ、イヤ・アレガ デシ、ワッタアヤ モセガ デシ。

çiinyi kuri nurati ?ibuNnyi, ?jaja ?ariga disi, 'waQtaaja Musi-ga disi.

終いに これを 叱って 言い分に、君は 彼の弟子、我達は モーゼの 弟子。

29. We know that God spake unto Moses: as for this fellow, we know not from whence he is.

ゴクラク ムゼスニ ハナシヲ シタ、ワシドモ シヒテヲル、アノヒトワ ドコカラ クルヤ
シラス。

シヤウテイ モセ ンカエ モノイウタンデ シテヲスガ コノ ヒト マーカラガ ヤラ シラン。

sjootii Musi-Nkai munu ?jutaNdi sitiuisiga (siQcoosiga ?)

上帝がモーゼに 物言っていたと 知って居るが

kunu hwitu maa karaga 'jara siraN.

この人は何処からであろうか知らん。

30. The man answered and said unto them, Why herein is a marvelous thing, that ye know not from whence he is, and yet he hath opened mine eyes.

アノヒトワ ヘントコタエテ アノヒトたちニ ユフタ。ヒトワ ワシノ メヲ アケタ、
ドコカラ クルヤラ ヲマエたちワ シラス、ソレ ホントノ コトナリ。

ミクラ ヒト ヘントシ イブンニ、コレ ムツカシ・モン ヤサー、イッタアヤ アノ ヒト
マーカラガ ヤランデ シラン、ヤスガ アレド ワ メ アケタン。

mikura hwitu hwiNtusi ?ibuNnyi, kuri muçikasisi (muçikasisi ?) muN 'jasaa,

盲 人は 返答し言い分に、 これは難しい 物 だな、

?iQtaaja ?anu hwitu maa karaga 'jaraNdi siraN, 'jasiga ?aridu 'wa mi ?akitaN.

君達は あの 人は 何処からであろうか 知らん、だが 彼ぞ 我の目を開けた。

31. Now we know that God heareth not sinners: but if any man be a worshipper of

God, and doeth his will, him he heareth.

コクラク ツミノ ニンゲン キカヌ。ワシ シヒテヤル。タダシ ニンゲンワ コニ セル, ソノ
コヲサツヲ ツクル, ヒトワ キク。

ソレ シヤウテイ ツミヒト キカン, シヤウテイ ヲガデ ヲヘセニ シタガヨル モノ, コレド
キ・ヨンデ シテヤン。

suri sjootii çimi-hwitu cikaN, sjootii 'ugadi 'uisinyi (?wisinyi ?)

それ 上帝は 罪人は 聞かない, 上帝を 拜んで 仰せに

sitagajuru muN, kuridu cicuNdi sitiun (siQcooN ?).

従う 者, これをぞ 聞くと 知って居る。

32. Since the world began was it not heard that any man opened the eyes of one that was born blind.

ヒトワ メクラデ ウマレタ ヒトノ メヲ アケタ ツキニ キイタ コトワ ナキ。

セカイノ ヒラキカラ ヒトノ ミクラ ウマレタル モンノ メ ヒラキヤスヤ マダ キカン。

sikeenu hwiraci kara hwitunu mikura ?Nmaritaru muNnu mi hwiracasija

世界が 開いて から 人が 盲に 生まれた 者の 目を開いた事は

mada cikaN.

未だ 聞かない。

33. If this man were not of God, he could do nothing.

アノヒトワ ゴクラクカラ コヌ ナラバ, アノヒトワ ミナ ツクレヌ。

コノ ヒト シヤウテイ カラノ モン ナインドン アラハ ノヤン シ・オサン タラハヅ。

kunu hwitu sjootii karanu muN neeNduN ?arawa nuuN sii 'usaN tara haži.

この人が 上帝 からの 者で ないならば 何も 為しおおせなかつたはず。

34. They answered and said unto him, Thou wast altogether born in sins, and dost thou teach us? And they cast him out.

アノヒトタチ ヒトニ ヘントコタエテ ユフタ。ヲマエ アマタノ ツミノ ナカニ ウマレタ。

オマエワ ワシドモヲ ヲソエルカ。シカタナシ ヒトヲ タキテヤル。

ヘントシ イブンニ, イヤ・ドウ イ・バイ ツミ ナカニ ウマレタル。ワッタアンカエ
ナラアシヨミ。ツイニ ソトンカエ ヲシナキヤン。

hwiNtosi ?ibuNnyi, ?jaja duu ?iibee (?iipee ?) çimi nakanyi ?Nmaritaru,

返答し 言い分に, 君は 身体 中 罪の中に 生まれた (者)。

'waQtaaNkai naraasjumi, çiiinyi sutuNkai 'usinacaN.

我達に 習わすか (教えるか), 終いに 外に 押し除けた。

35. Jesus heard that they had cast him out; and when he had found him, he said unto him, Dost thou believe on the Son of God?

エズスク アノヒトタチ ヒトヲ ダシテマータノヲ キイタ, キキヤアテ ヒトニ ユフタ。

ヲマエワ ゴクラクノ ムスコニ ゾンジルカ。

エソ アノ ヒト ドケラットウス キ・, タマタマ イッキヤテ, イヤ・ ナマ シヤウテイノ
ムスコ (クワ) シンズトウミ ンデ イツ トウタン。

?Isu ?anu hwitu dukiraQtoosi cici, tama tama ?iQcati, ?jaja nama

エソはあの人 が 除けられて居る事を聞き, たまたま遇って, 君は今

sjootiinu muşiku (kwa) siNzitoomi Ndi ?ici tuutaN.

上帝の 息子 (子) を 信じて居るか と 言って問うた。

36. He answered and said, Who is he, Lord, that I might believe on him?

アノヒトワ ヒトニ ヘントコタエテ コフタ。カシラヒト, ダレガ, ニヨラテ ワシ ヒトニ
ゾンジル。

ヘントシ イブンニ, ウンジウヤ, アレ タレガ, ワガ アレ シンズタイ。

hwiNtosi ?ibuNnyi, ?uNzuja, ?ari tariga, 'waga ?ari siNzitee.

返答し 言い分に, 貴方様は, 彼は 誰か, 我が 彼を 信じたい。

37. And Jesus said unto him, Thou hast both seen him, and it is he that talketh with thee.

エズスク ヒトニ ユフタ。ヲマエワ ヒトヲ ミタ。ヲマエニ モノユフ ヒト, アノヒトワ。

エソ イブン ナカエ, イヤ・アレ ヨフ ミタン, ナマ イヤニ モノ イウル モン アレダウ。

?Isu ?ibuN nakai, ?jaja ?ari 'juu mitaN ('NNcaN?), nama ?janyi munu ?juru muN

エソは言い分に, 君は 彼を よく 見た, 今 君に 物 言う 者は

?ari doo.

彼 だよ。

38. And he said, Lord, I believe. And he worshipped him.

ヒトワ ユフタ。カシラヒト ワシガ ゾンジル, エズスクヲ ヲガダン。

ウンジウヤ, ナマ ワカ シンズトウン ンデ イツヤコト キヤケ ヲガダン。

?uNzuja, nama 'waga siNzitoon Ndi ?icakutu caki 'ugadaN.

貴方様は, 今 我が 信じて居る と 言った故 直に 拜んだ。

39. And Jesus said, For judgment I am come into this world, that they which see not might see; and that they which see might be made blind.

エズスク ユフタ。ワシ コノ セカキエ キマシメニ キタ。ニヨラテ, ミル ヒトビト ミヌ,
ミル ヒトビト メクラニ ナル。

エソ イブンニ, タダシヨル タメニ ワネヤ セカイニ クダテ キヤウン, モッテ ミラン

モンノキヤア ミラレン, ミヨル モンノキヤア ミクラ ナサレン。

?Isu ?ibuNnyi, tadasjuru taminyi 'wanija sikeenyi kudati cooN,

エソは言い分に, 糺す 為に 我は 世界に 下って来て居る,

muQti miraN muNnu caa mirariN, mijuru muNnu caa mikura nasariN.

以て見えない 者達は 見られる, 見える 者達は 盲に 成される。

40. And some of the Pharisees which were with him heard these words, and said

unto him, Are we blind also?

フワリサイ ニンゲン ヒトワ トモニ ヲヲタ。コノコトヲ キイテ ユフタ。ワシドモ メクラカ。
マジヨン ツレトウル カズノ フワリス ヒト コノ コトバ キ・イブンニ、マタ ワッタアヤ
ミクラエ。

mazuN çiritooru kaşinu Huwarişi hwitu kunu kutuba cici ?ibuNnyi,

一緒に連れ立って居る 数(人)の フワリス人は この 言葉を 聞き 言い分に、
mata 'waQtaaja mikurai.

又 我達は 盲か。

41. Jesus said unto them, If ye were blind, ye should have no sin: but now ye say, We see; therefore your sin remaineth.

エズスク アノヒトたちニ ユフタ。ヲマエタチ メクラ ナラバ、ツミワ ナイ。キマ ヲマエ
タチワ ユフ、ワシドモ ミル、ツミヲ ヲチツカセル。

エソ イブンニ、ミクラ ドンヤレヘ ツミ ナイン、タダ ナマ ヲフ ミヨンデ イウッコト
イッタアガ ツミ トドマテラン。

?Isu ?ibuNnyi, mikura duN 'jarii ('jaree ?) çimi neeN, tada nama 'juu

エソは 言い分に、盲であれば 罪は無い、但 今 よく

mijuNdi ?juQ-kutu ?iQtaaga çimi tudumatiuN (tudumatooN ?).

見えると 言う 故 君達の 罪は 留まって居る。

Chapter 10.

01. Verily, verily, I say unto you, He that entereth not by the door into the sheepfold, but climbeth up some other way, the same is a thief and a robber.

ワシガ ヲマエタチニ ホント マコトニ ユフ。トウ ヨリ ムクヒツジノ ヘヤエ ハイラス
ヒト, ベツノ トコロ ヨリ ノボル ヒト, アノヒトワ ヌスビト ライハギ。

ワネヤ ホンノ マコトニ イッタアンカエ イウン。ジヤウカラ ヒツジノ ヤンカエ
イランスガ, ベツノ トコロカラ ノボヨスヤ ノソド ハイライダウ。

'wanija huNnu makutunyi ?iQtaaNkai ?juN, zoo kara hwiçizinu 'jaNkai

我は 本の 真に 君達に 言う, 門 から 羊の 家に

?iraNsiga, biçinu tukuru kara nubujusija nusudu hweeree doo.

入らないが, 別の 所 から 登る者は 盗人 儻懶 (追いはぎ) だよ。

02. But he that entereth in by the door is the shepherd of the sheep.

トヲ ヨリ ハイル ヒト, ムクヒツジノ モヲリノ ヒト。

タダ ジヤウカラ ウチイ・ル モノヤ ヒツジノ アツカヤア。

tada zoo kara ?uci-iiru munuja hwiçizinu ?açikajaa.

但 門 から 打ち入る 者は 羊の 扱ひ者 (牧者)。

03. To him the porter openeth; and the sheep hear his voice: and he calleth his own sheep by name, and leadeth them out.

モンバン ヒトユ アケテ トラセル, ムクヒツジワ ヒトノ コエヲ キク, ギシンノ
ムクヒツジノ ナヲ ヨバアテ ヲエダス。

モンバン アレンカエ アケテ トラキ, ヒツジヤ アレガ コヘ キ・, ドウノ ヒツジノ ナ
ヨバテ ライ イダシヨン。

muNbaN ?ariNkai ?akiti turaci, hwiçizija ?ariga kwi cici,

門番は 彼に 開けて取らせ (やり), 羊は 彼の 声を 聞き,

duunu hwicizinu na 'jubati 'ui ?idasjuN (?NzasjuN ?).

自分の 羊の 名を 呼んで 追い出す。

04. And when he putteth forth his own sheep, he goeth before them, and the sheep follow him: for they know his voice.

ギシンノ ムクヒツジヲ ポイダス トキニ, ヒトワ マエニ キク, ムクヒツジ ヒトニ ツイテ
キク, ヒトノ コエヲ シヒテヲル ヌエ。

ドウノ ヒツジ イダシヨル トキワ, サチバイシ イデ, ヒツジヤ アレガ コヘ シヒテ
アッコト ウヲテ キヨフン。

duunu hwiçizi ?idasjuru tuciwa, sacibeesi (sacibaisi ?) ?idi (?Nzi ?),

自分の 羊を 出す 時は, 先走りして 行って,

hwiçizija ?ariga kwi siiti (siQci ?) ?aQkutu ?uuti cuuN.

羊は 彼の 声を知っている 故 追って来る。

05. And a stranger will they not follow, but will flee from him; for they know not the voice of strangers.

アノヒトタチ ダビノ モノニワ ツキテワ キカヌ。タダシ ヒトニ ラジテ ニゲテイク、
タビノモノノ コエヲ シラヌ ヌエ。

タビヒトニ ウヲテ クフン, ラジテ ヒンゲテ, タビヒトノ コヘ シラン ヌエ。

tabi hwitunyi ?uuti kuuN, 'uziti hwiNgiti, tabi hwitunu kwi siraN 'jui.

旅 人に 追って 来ない, 怖じて 逃げて, 旅 人の 声を 知らない 故。

06. This parable spake Jesus unto them; but they understood not what things they were which he spake unto them.

エズスク カヨニ タトエテ ヌフ, アノヒトタチ ヒトノ ヌフ コトヲ シラヌ。

エソ コノ タトリ コトバ イツミレバ, アッタアヤ イツヤイル キモヤイヤ ワカラン。

?Isu kunu tatui kutuba ?ici miriba, ?aQtaaja ?iceeru cimueeja 'wakaraN.

エソは この 譬え言葉を 言ってみると, 彼達は 言っている 意味合は 分かん。

07. Then said Jesus unto them again, Verily, verily, I say unto you, I am the door of the sheep.

エズスク アノヒトタチニ フタタビ ヌフタ。ワシ ヲマエタチニ ホント マコトニ ヌフ,
ワシラニ ムクヒツジノ トヲ。

ツイニ エソ マタ イブンニ, ワネヤ ホンノ マコトニ イッタアンカエ イウン, ヒツジノ
ジヤウ ワント。

çiinyi ?Isu mata ?ibuNnyi, 'wanija huNnu makutunyi ?iQtaaNkai ?juN,

終いに エソは 又 言い分に, 我は 本の 真に 君達に 言う,

hwiçizinu zoo 'waNdu.

羊の 門は 我ぞ。

08. All that ever came before me are the thieves and robbers: but the sheep did not hear them:

ミナ ワシノ マエニ クル ヒトビト, ヌスビト ライハギタチ, ムクヒツジ
アノヒトタチニワ キカヌ。

スベテ ワ サチニ キヤウタル モノヤ ノソド ハイライ, ヒツジヤ コレヤ キカン。

şibiti 'wa sacinyi cootaru munuja nusudu hweeree, hwiçizija kuriya cikaN.

全て 我の 先に 来て居った 者は 盗人 徳懶, 羊は これは 聞かん。

09. I am the door: by me if any man eneter in, he shall be saved, and shall go in and out, and find pasture.

ワシラニ トヲワ, ワシ ヨリ ハイル ヒト, スクワレズ, アノヒトワ ハキラズ, デズ,
タベモノヲ メエケズ。

ワネヤ ジヤウド, ワンカラ キヨス ス・ミヒドンサワ スクラレン イリ イデヤヒン
クワイモノ アン。

'wanija zoodu, 'waN kara cusi sisimi duNsawa sukurariN,

我は 門ぞ、我から 来る者は進むならば 救われる、

?iri ?idieeN (?NziiN ?) kweemunu ?aN.

入りも 出るも 食べ物が 有る。

10. The thief cometh not, but for to steal, and to kill, and to destroy: I am come that they might have life, and that they might have it more abundantly.

ヌスビト クル トキニ ヌスミタイ、コロシタイ、コロバシタイ。タダシ アノヒトタチ
ダイマイ アル ワシ キノチヲトラジニ キタ。

ノソド モツパラ ノソダヒ、コロキヤヒ、ホロボシタイド キヨフル。タダ ワガ ヒツジ ノ
チ エラキ、クワブンニ エラシヨル タメド キヤウン。

nusudu muQpara nusudai, kurucai, hurubasiteedu cuuru, tada 'waga hwiçizi

盗人は 専ら 盗んだり、殺したり、滅ぼしたいぞ 来る。 但 我が 羊に

nuci ?iraci, kwabuNnyi ?irasjuru tamidu cooN.

命を 得らせ、過分に 得らせる 為ぞ 来て居る。

11. I am the good shepherd: the good shepherd giveth his life for the sheep.

ワシガ ヨイ モヲリノ ヒト、ムクヒツジノ タメニ イノチヲ ハテル。

ワネヤ ヨタシヤル アツカヤア、ヨタシヤル アツカヤア ヒツジノ タメニ イノチ ステヨン。

'wanija 'jutasjaru ?açikajaa, 'jutasjaru ?açikajaa hwiçizinu

我は 良い 扱い者、 良い 扱い者は 羊の

taminyi ?inuci ?itijuN.

為に 命を 捨てる。

12. But he that is a hireling, and not the shepherd, whose own the sheep are not, seeth the wolf coming, and leaveth the sheep, and fleeth; and the wolf catcheth them, and scattereth the sheep.

ヤトイビト モヲリノ ヒト クナイ、ヂシンノ ムクヒツジ ナキ、ヲホカメノ クルノヲ ミテ、
ムクヒツジヲ ハナイテヤアテニゲル。ヲホカメワ ムクヒツジヲ クワエル トヲチラカス。

ヤトイビト、アツカヤアヤ アラン、ヒツジ ドウニ ゾクサン モン、ヲホカメノ キヨフス
ミテ、ヒツジノ コキ ワシイヨン、ヲホガメワ ヒツジ ツカデ サンジ(ズ)ラシヨン。

'jatui-bitu, ?açikajaa ?araN, hwiçizi duunyi zukusaN muN, 'uhukaminu cuusi

雇い人は、 扱い者 ではない、羊は 自分に 属しないもの、狼が 来るのを

miti (?Nci), hwiçizinu kutu 'wasiijuN, 'uhugamiwa hwiçizi çikadi saNzirasjuN.

見て、羊の 事を 忘れる、 狼は 羊を 掴んで 散じさせる。

13. The hireling fleeth, because he is a hireling, and careth not for the sheep.

ヤトイビト チイヲ カク ヒト ユエ ニゲル、ムクヒツジヲ ツツシマヌ。

ヤトイビト、ヤトイビト ヤッコト ヒツジヤ アタラシヤーサン。

'jatui-bitu, 'jatui-bitu 'jaQkutu hwiçizija ?atarasjaasaN.

雇い人は 雇い人 である故 羊は 大事にしない。

14. I am the good shepherd, and know my sheep, and am known of mine.

ワシ ヨイ モヲリノ ヒト, ワシノ ムクヒツジヲ シイテヲル, アノヒトタチ ワシヲ シイテ
ヲル。

ヨタシヤル アツカヤア ワンド, ワネヤ ドウノ ヒツジ シヒテ, ヒツジワ マタ ワン
シテラン。

'jutasjaru ?açikajaa 'waNdu, 'wanija duunu hwiçizi siiti (siQci ?),

良い 扱いは 我ぞ, 我は 自分の 羊を知って,

hwiçiziwa mata 'waN sitiun (siQcooN ?).

羊は 又 我を 知って居る。

15. As the Father knoweth me, even so know I the Father: and I lay down my life
for the sheep.

チチワ ワシヲ シヒテヲル トホリニワ. ワシガ ウナジ コト チチヲ シヒテヲル,
ムクヒツジノ タメニ キノチヲ ハテル。

テンノ チ・ワン シテヲル トウリニ ワネン マタ テンノ チ・シテラン, ヒツジノ タメニ
ドウノ イノチ ステラン。

tiNnu cici 'waN sitiuru tuuinyi 'waniN mata tiNnu cici sitiun (siQcooN ?).

天の 父が 我を 知って居る 通りに 我も 又 天の 父を 知って居る。

hwiçizinu taminyi duunu ?inuci şitiun.

羊の 為に 自分の 命を 捨てる。

16. And other sheep I have, which are not this fold: them also I must bring,
and they shall hear my voice; and there shall be one fold, and one shepherd.

ワシガ ホカノ ムクヒツジヲ アル, ソノ ヘヤ ヨリ ナキ. ワシガ シヒカリ
アノヒトタチヲ ツレテクル. ワシノ コエヲ キク, ヒトコエ アツマル, ヒトリノ
モヲリニ ナル。

ワネヤ マタ ホカノ ヒツジ アン, コノ モラガレニ ゾクサン モン, コッタアン ソビキ
クフレワド, ワ コヘ キ., ヲシア・テ モラガレ ヒトツ, アツカヤア ヒトリニ ナヨン。

'wanija mata hukanu hwiçizi ?aN, kunu muragarinyi çukusaN muN, kuQtaaN subici

我は 又 他の 羊が 有る, この 群がりに 属しないもの, これ達も 引いて

kuuriwadu, 'wa kwi cici, 'usiaati muragari hwituçi, ?açikajaa hwiturinyi najun.

来るべき, 我の 声を聞き, 合わさって群がり一つ, 扱いは 一人に 成る。

17. Therefore doth my Father love me, because I lay down my life, that I take
it again.

ソレユエ ワシノ チチワ ワシヲ カワイガル, ワシガ イノチヲ ハテル ユエ, ニヨヲテ ワ
フタタビ ウケトル。

ユエニ ワ チ・ヲヤ ワン ムゾウサシ, ヨツテ ワガ ドウノ イノチ ステヨン, コレ マタ

ウケトヨル タメ。

'juinyi 'wa cici-'uja 'waN 'Nzoosasi, 'juQti 'waga duunu ?inuci ſitijuN,

故に 我の 父親は 我を 愛し、 因って 我が 自分の 命を 捨てる、

kuri mata ?ukitujuru tami.

これを 又 受け取る 為。

18. No man taketh it from me, but I lay it down of myself. I have power to lay it down, and I have power to take it again. This commandment have I received of my Father.

ニンゲンワ ヲラヌ ワシノ イノチヲ トル。タダシ ワシ ジシンカラ イノチヲ ハテル。
ワシガ ハテルノヲ キセイヲ アル、フタタビ ウケトルノヲ イセイヲ アル。ワソガ チチ
ワ カラ コノ ヲセツケヲ ウケトル。

ワ イノチ ウバヨスヤ タレガン ヲラン、ドウクルド コレヤ ステル、ステヨス ナヨヒ、
ウケトヨス マタ ナヨン、コレヤ ワガ テンノ ヲヤ カラ アタイル ヲヘセダウ。

'wa ?inuci ?ubajusija tarigaN 'uraN, duukurudu kurija sitiru, sitijusi najui,

我の 命を 奪う者は 誰(が)も 居らん、自らぞ これは 捨てる、捨てる事も出来、

?ukitujusi mata najuN, kurija 'waga tiNnu 'uja kara ?ateeru 'uisi doo.

受け取る事も 又出来る、これは我が 天の 親から 在った 仰せ だよ。

19. There was a division therefore again among the Jews for these sayings.

ユダイニンゲン コノ コトバユエ`フタタビ アラソイヤウ。

コノ コトバノ ユエニ ヨタ ヒト マタ アヒ ワカトウン。

kunu kutubanu 'juinyi 'Juta hwitu mata ?ai 'wakatooN.

この 言葉の 故に ユダヤ人は 又 相分かれて居た。

20. And many of them said, He hath a devil, and is mad; why hear ye him?

アノヒトタチノ ナカノ タント ニンゲン ユフタ。アノヒト ハラノ ナカニ ヲニワ
キチガイ、ナゼ ヲマエタチ ヒトニ キクカ。

ソノウチ ヲホコ、アレ マジモンノ カ・テ、フリモンド、ノヲヤテ コレ キ・ヨガ ンデ
イツヤン。

sunu ?uci 'uhuku, ?ari mazimuNnu kakati, hurimuNdu, nuu 'jati

その内の 多くは、 彼は 魔物が掛かって、狂れ者ぞ、何 故

kuri cicuga Ndi ?içaN.

これを 聞くかと 言った。

21. Others said, These are not the words of him that hath a devil. Can a devil open the eyes of the blind?

ホカノ ニンゲン ユフタ。ハラニ ヲニノ アル ヒトノ コノ コトバ ナキ、ヲニワ メクラノ
メヲ アケルカ。

ベツニ マタ、コレ マジモンノ カ・トウスノ コトバ アラン、マジモンヤ ミクラ ヒトノ

メ アケ・ノ ナヨミ ンデ イツヤン。

biçinyi mata, kuri mazimuNnu kakatoosinu kutuba ?araN, mazimuNja mikura
別に 又, これは 魔物の 掛かって居る者の言葉ではない, 魔物は 盲
hwitunu mi ?akiinu najumi Ndi ?icaN.

人の 目を 開ける事が 出来るか と 言った。

22. And it was at Jerusalem the feast of the dedication, and it was winter.

ソノトキ フユ アタラシイ コセク, ヒトワ キリサレム シヨカニ ヲル。

ソレ エルサレム ヲテ テラ ソナエイ セツノ カギリ, マサニ フユノ トキ,

suri ?Irusarimu 'uti tira suneei (sunaii ?) siçinu kaziri, masanyi hujunu tuci,
それ エルサレムに於いて 寺供え 節の 期限 正に 冬の 時,

23. And Jesus walked in the temple in Solomon's porch.

エズスク サロモン テラノ ヌレエンニ アヨベル。

エソ テラ ヲトウテ, ソロモンノ ランカンノ ウチニ アッキヤル バ,

?Isu tira 'utooti, SurumuN-nu raNkaNnu ?ucinyi ?aQcaru ba,

エソは 寺に於いて, ソロモンノ欄干の 内に 歩いた 際,

24. Then came the Jews round about him, and said unto him, How long dost thou make us to doubt? If thou be the Christ, tell us plainly.

ユダイニンゲン ヒトヲ トリマワシテ ユフタ, キクツキ ヲマエワ ワシドモヲ

ウカガワセルカ, ヲマエ クレストシ ナラバ, ワシドモニ アカリニ ユエ。

ヨタ ヒト カコテ タツキ, イツレ マデ ワツタア キモガ・ヒ シメヨガ, イヤ・クレスト
ヤレヘ アキラカニ イツ クイレ ンデ イツヤン。

'Juta hwitu kakuti taQci, ?içiri madi waQtaa cimugakai simijuga,

ユダヤ人が 囲って立って 何時迄 我達に 心掛かり させるか,

?jaja Kurisutu 'jarii ('jaree ?) ?acirakanyi ?ici kwiri Ndi ?icaN.

君は キリスト であるならば 明らかに 言って呉れ と 言った。

25. Jesus answered them, I told you, and ye believed not: the works that I do in my Father's name, they bear witness of me.

エズスク ヘントコタエル。ワシガ ユフコト ヲマエタチワ ゾンジヌ。ワシガ チチノ
ナヲユエ ツクル シゴトヲ, ワシユエ シルシ アラワス。

エソ ヘントシ, スデニ イツヤイスガ イツタアヤ シンズランタン, ワガ チ・ヲヤノ ナ
タノデ シヤイル シゴト ワ タメニ シルシ アラワシヨシ。

?Isu hwiNtosi, şidinyi ?icesiga ?iQtaaja siNziraNtaN, 'waga cici-'ujanu

エソは 返答し, 既に 言っているが 君達は 信じなかった, 我が 父親の

na tanudi seeru sigutu 'wa taminyi sirusi ?arawasjuN.

名を頼んで した 仕事は 我の為に 印を 顕す。

26. But ye believe not, because ye are not of my sheep, as I said unto you.

シタガツテ ワシガ ユフタ,ヲマエタチ ワシノ ムクヒツジ ナキ. ソレユエ ゾンジヌ。
タダ イッタアヤ ワ ヒツジ アラン コト. シンズラン, ワガ サチヤタ イツヤル ゴト。
tada ŋiQtaaĵa 'wa hwiċizi ʔaraN kutu siNziraN, 'waga sacata ʔicaru gutu.
但 君達は 我の羊 ではない 故 信じない, 我が 先に 言った 如く。

27. My sheep hear my voice, and I know them, and they follow me:

ワシノ ムクヒツジ ワシノ コエヲ キク, ワシガ アノヒトタチヲ シヒトテヤル, アノヒト
タチ ワシニ ツキテクル。

ワ ヒツジ ワ コヘ キ・, ワネン アレ シテラン, アレン マタ ワニ シタガヨン。

'wa hwiċizi 'wa kwi ċici, 'waniN ʔari sitiun, ʔariN mata 'wanyi sitagajuN.

我の 羊は 我の声を 聞き, 我も あれを 知って居る, あれも 又 我に 従う。

28. and I give unto them eternal life: and they shall never perish, neither shall any man pluck them out of my hand.

ワシ アノヒトタチニ キノチヲ アランカキリ トラセル, アノヒトタチ イツデモ クサラヌ,
ニンゲン ヲラヌ, ワシノ テイ モタシテ ヒキトル。

ワネン マタ カギリ ナイラン イノチ アツタンカエ クイヨン, イツデン ウシナヤイ
ナラン, ワ テ カラ コレ ウバヨスヤ タレガン ヲラン。

'waniN mata kaziri neeraN ʔinuci ʔaQtaaNkai kwijuN, ʔiċidiN ʔusinaee naraN,

我も 又 限り 無い 命を あれらに 呉れる, 何時でも 失いは出来ない,

'wa ti kara kuri ʔubajusija tarigaN 'uraN.

我の手から これを 奪う者は 誰 (が) も 居らん。

29. My Father which gave them me, is greater than all; and no man is able to pluck them out of my Father's hand.

ワシニ アノヒトタチヲ トラセル チチワ コトゴトク ミナ タカイ ヨリ。ニンゲンワ
ヲラヌ チチノ テイ モタシテ ヒキトレル。

ワ チ・ワ, コッタア ワニ トラシヨル モノワ バンモツ ヤカ ヲヒサン, チ・ノ テ カラ
コレ ウバヒ オシヨスヤ タレガン ヲラン。

'wa ċiciwa, kuQtaa 'wanyi turasjuru munuwa baNmuci 'jaka 'uhwisaN,

我の父は, これらを 我に 取らせる 者は 万物 より 偉大である,

ċicinu ti kara ʔubai ʔusjusija tarigaN 'uraN.

父の 手から 奪いおおせる者は 誰 (が) も 居らん。

30. I and my Father are one.

チチワ ワシ ドモニ ヒトツニ ナル。

ソレ ワン, テンノ チ・ト トモニ ヒトリト シヨン。

suri 'waN, tiNnu ċicitu tumunyi hwituru (hwituru ?) sjuN.

それ 我は, 天の 父と 共に 一人と する。

31. Then the Jews took up stones again to stone him.

ユダイニン フタダヒ キシヲ ヒロヲテ ヒトニ ホヲリツケタイ。
ヨタ ヒト フタ・ビ イシ トテ アレ ウツ ツケタインデ シヤン。

'Juta hwitu hutatabi ?isi tuti ?ari ?uçi çikiteeNdi sjaN.

ユダヤ 人は 再び 石を取って 彼に 打ち付けたいと した。

32. Jesus answered them, Many good works have I showed you from my Father, for which of those works do ye stone me?

エズスク アノヒトタチ ヘントコタエル。フシガ ヲマエタチニ チチノ タント ヨイ シゴトヲ ミセタ, ナニヲ シゴトヲ ユエ ヲマエタチ ワシニ イシヲ ホコリツケタイ。
エソ ヘントシ, ワネヤ ワ チ・カラノ ヲホコ エイ シゴト イッタアンカエ ミセタン。
ヅル シゴトニ ヨツテ イッタアヤ イシ トテ ワン アテタイガ。

?Isu hwiNtosi, 'wanija 'wa cici karanu 'uhuku ?ii sigutu ?iQtaaNkai misitaN,
エソは 返答し, 我は 我の父 からの 多くの 良い 仕事を 君達に 見せた,
ziru sigutunyi 'juQti ?iQtaaja ?isi tuti 'waN ?atitega.

どの 仕事に 困って 君達は 石を取って 我に 当てたいか。

33. The Jews answered him, saying, For a good work we stone thee not; but of blasphemy; and because that thou, being a man, makest thyself God.

ユタイニン ヒトニ ヘントコタエテ ユフ。ワシドモ ヲマエニ ヨイ シゴトヲ ユエ イシヲ
ホヲリツケヌ。タダシ バチガ アタル ユエ, ヲマエワ ニン チシンヲ ゴクラクニ セル。
ヨタ ヒト ヘントシ イブンニ, ワッタアヤ イシ トテ イヤ アテランデ シヤスガ エイ
シゴト ユエ アラン。タダ カミ ソシ・ヨスン ツイテド, イヤ・ヒト ヤットキンド
ドウシヤイ シヤウテイト シヨル ユエ。

'Juta hwitu hwiNtosi ?ibuNnyi, 'waQtaaja ?isi tuti ?ja ?atiraNdi sjasiga

ユダヤ人は 返答し 言い分に, 我達は 石を 取って 君の 当てようと したが
?ii sigutu 'jui ?araN, tada kami susiijusiN çiiitidu,

良い 仕事の 故ではない, 但 神を 誹る 故ぞ,

?jaja hwitu 'jaQ-tuciNdo duusjai sjootiitu sjuru 'jui.

君は 人 でありながら 自分で 上帝と する 故。

34. Jesus answered them, Is it not written in your law, I said, Ye are gods?

エズスク アノヒトタチニ (ヘ)ントコタエル。ヲマエタチノ ハツトラノ ナカニ
カイテダイテ アル。ワシガ ヲマエタチヲ カミサマ タトユフ。
エソ ヘントシ イブンニ, イッタアガ ポウ ウチニ アニ シルキヤイスガ ナキネ, ワネヤ
イッタア カミ ンデ トナヨン。

?Isu hwiNtosi ?ibuNnyi, ?iQtaaga poo ?ucinyi ?anyi siruceesiga neeni.

エソは 返答し言い分に, 君達は 法の 中に 豈 記した事が 無いか。

'wanija ?iQtaa kami Ndi tunajuN.

我は 君達を 神と 唱える。

35. If he called them gods, unto whom the word of God came, and the Scripture cannot be broken;

キヨモンノ ホンワ ハネノケラレス。ゴクラク ハナシヲ セル ヒトビト カミサマ ナラツケル。

シイキヤウ スタラサレスヤ ナラン コト, モシ シヤウテイノ ヲヘセ ヲケトウル モンカミ インデ イヤレ・ン。

siicoo sitarasarisija naraN kutu, musi sjootiinu 'uisi 'ukitooru muN

聖經は廢れさせる事は 出来ない故, もし 上帝の 仰せを 受け取る 者は

kami Ndi ?jariiN,

神と 言われる (ならば),

36. Say ye of him, whom the Father hath sanctified, and sent into the world, Thou blasphemest; because I said, I am the Son of God?

ワシ ゴクラクノ ムスコト ユフタ ユエ, ヲマエタチ バチガ アタリト ユフ。タダシ (ワシ)ノ チチワ ワシヲ コシヨウヲ ネガウ, ヒトノ セカイエ ツカキニヤル ヒト。
ベシテ テンノ チ・ノ シイト ナキ, ワザト セカイニ クダキヤイル モノ, ドウシヤイシヤウテイノ ムスコンデ (クワンデ) イツヤイスン ツイテ, アニ カミ ソシ・ヨンデ イヤレ・ミ。

bisiti tiNnu cicinu siitu naci, wazatu sikeenyi kudaceeru munu, duusjai

べっして 天の父が 聖と 成し, 意図的に世界に 下した 者が, 自分で

sjootiinu muşiku (kwa) Ndi ?iceesiN çiti, ?anyi kami susiijuNdi

上帝の 息子 (子) と 言ったので (という理由で) 豈 神を誹ると

?jaririmi (?jariimi ?).

言えるか。

37. If I do not the works of my Father, believe me not.

ワシガ チチノ シゴトヲ ツクラヌ, ヲマエタチ ワシニ ゾンジルナ。

ワネヤ チ・ノ シゴト サンドン アラワ, ワン シンズランテン スムン。

'wanija cicinu sigutu saN duN ?arawa, 'waN siNziraNtiN şimuN.

我は 父の 仕事を しないならば, 我を 信じなくても 済む (良い)。

38. But if I do, though ye believe not me, believe the works; that ye may know, and believe, that the Father is in me, and I in him.

ワシガ ツクル ナラバ, ヲマエタチ ワシニ ゾンジナンタ, シゴトヲ ゾンジヨ。シヒテ ゾンジル, チチワ ワシノ ナカニ, ワシガ チチノ ナカニヤル。

タダ ショットキンド, ワン シンズランテン (シンズラン アスガ), シゴト シンズレワ,

アンシ マタ チ・ヤワ ナカニ, ワネヤ チ・ノ ナカニ ヲ・ル コトヤ

シヒテ シンズラレ・ン。

tada sjuQ-tuciNdo, 'waN siNziraNtiN (siNziraN ?asiga), sigutu siNziriwa,

但 するのであれば、我を 信じなくとも (信じないが)、仕事を 信ぜよ。

ʔaNsi mata cicija 'wa nakanyi, 'wanija cicinu nakanyi, 'uuru kutuja

そして 又 父は 我の 中に、我は 父の 中に、 居る 事は

siiti (siQci ?) siNziraririN (siNzirariiN ?).

知って 信じられる。

39. Therefore they sought again to take him; but he escaped out of their hand,

アノヒトたち フタタビ ヒトヲ ツカマエタキ、 テヲ ナリ トヲテ ニゲル。

ソレユエ ソヲヤウ マタ アレ カラメルンデ シヤン、 タダ エソ ソノ テ・ニ ノガテ。

suri 'jui suujoo mata ʔari karamiraNdi sjaN, tada ʔIsu sunu tiinyi nugati,

それ 故 総様 (皆) は 又 彼を 絡めようとした、但 エソは その 手に逃れ、

40. and went away again beyond Jordan into the place when John at first

baptized; and there he abode.

ヨハンネスワ サキニ コリヲ トラセル トコエ ヨルダノ カワ ムコヲニ、 エズスク

フタタビ ツイテキテ ラル。

マタ ヨルダン カワラノ ホカニ、 ヨハン サチヤタ アラヨル レイ ヲコナタイル トコロニ

イデ、 アマニ スマタン。

mata 'JurudaN kawaranu hukanyi, 'JuhaN sacata ʔarajuru rii 'ukunateeru

又 ヨルダン 川の 外に、 ヨハネが 先に 洗う 礼を 行った

tukurunyi ʔidi (ʔNzi ?), ʔamanyi ſimataN.

所に 行って、 あそこに 住まった。

41. And many resorted unto him and said, John did no miracle: but all things

that John spake of this man were true.

タント ニンゲン ヒトノ トコロエ キテ ユフタ。ヨハンネスワ フシギナ コトワ ツクラヌ。

タダシ ヨハンネスワ ヒトワ ユエ ユフタ コト ホントワ。

ヲホコノ ヒト アレンカエ ツキ、 ヨハン テンジタコト サンタスガ、 スベテ コノ ヒトニ

ツイテ ツタイトル ゴト マコトダウ ンデ イツヤン。

'uhukunu hwitu ʔariNkai ʕici, 'JuhaN tiNzita kutu saNtasiga, ſibiti kunu

多くの 人が 彼に 着き、ヨハネは 転じた事は しなかったが、全て この

hwitunyi ʕiiti ʕiteetaru gutu makutu doo Ndi ʔicaN.

人に 就いて 伝えた 事は 真 だよ と 言った。

42. And many believed on him there.

タント ニンゲン ソコニ ヒトニ ゾンジル。

ヤテ アノ トコロ ヲテ ヲホコノ ヒト エソ ンカエ シンズタン。

'jati ʔanu tukuru 'uti 'uhukunu hwitu ʔIsu-Nkai siNzitaN.

それで あの 所に 於いて 多くの 人が エソに 信じた。

Chapter 11

01. Now a certain man was sick, named Lazarus, of Bethany, the town of Mary and her sister Martha.

ベタニ トコロノ ニン イモヲトノ ニ マリヤト マルタノ ムラ, ナワ ナサレス. ビヨキ
アル。

ソレ ベタネ, キヤケ マレヤ ヲホアネ マルタト トモニ スマヨル ムラニ, ナニガシ ヒト,
ナヤ ラサル ビヤウキ アタン。

suri Betani, caki Marija 'uhu ?ani Maruta-tu tumunyi şimajuru muranyi,

それ ベタニ, 直に マリヤが 大姉マルタと 共に 住まう 村に,

nanigasi hwitu, naja Ražaru bjooci ?ataN.

某 人, 名は ラザロが 病氣 在った。

02. (It was that Mary which anointed the Lord with ointment, and wiped his feet with her hair, whose brother Lazarus was sick.)

コノマリヤ カシラヒトニ バイカヲ ヌリツケテ, コノ アセヲ カミテ ヒイタ, ソノ
キヤウダイ ナサレス ビヨキ アル。

モトヨリ ウシウ カバアング ナステ, カラヅシヤイ アシ ソ・タスヤ マサニ コノ マレヤ
ダウ, ナマ アニ ラサル ビヤウキ シヤ コト。

mutujuri ?usiu (?usjuu ?) kaba ?anda nasiti, karazi sjai ?asi susutasija

固より 御主に 香り油を 塗って, 髪 で以て 拭いた者は

masanyi kunu Marija doo, nama ?anyi Ražaru bjooci sja kutu,

正に この マリヤ だ, 今 兄 ラザロが 病氣 した故,

03. Therefore his sisters sent unto him, saying, Lord, behold, he whom thou lovest is sick.

ソレユエ キモヲト エズスクノ トコエ ツカキニ ヤアテ ユフタ。カシラヒト, カワキカル
モノワ ビヨキ アル。

フタリノ ヲナゴ キヤウダイ ヒト ツカテ エソ ヲガデ, ウンジウ ムゾウサル モノヤ
ビヤウキ シヤンデ ウニヨケタン。

hutarinu 'unagu coodee hwitu cikati ?Isu 'ugadi, ?uNziu (?uNzu ?)

二人の 女兄弟 (姉妹) は人を遣って エソを拜んで, 貴方様を

'Nzoosa <sju> ru munuja bjooci sjaNdi ?unjukitaN.

愛する 者は 病氣 したと 申し上げた。

04. When Jesus heard that, he said, This sickness is not unto death, but for the glory of God, that the Son of God might be glorified thereby.

エズスク キイテ ユフタ, コノ ビヨキ シナヌ ニヨヲテ, タダシ ゴクラクノ クライ ユエ,
ゴクラクノ ムズコ ソレユエ クライヲ モラウ ニヨヲテ。

エソ コレ キ・, コノ ヤマイ シヌスニ ヲツテ アラン, タダ シヤウテイノ サカエト

ナタヒ、シヤウテイノ ムスコ (クワ) サカエ カガヤサレル タメド ヤルンデ イツヤン。

?Isu kuri cici, kunu 'jamee sinusinyi 'juQti ?paraN, tada sjootiinu

エソは これを 聞き、この病は 死ぬ事に因ってではない、但 上帝の

sakeetu natai, sjootiinu muşiku (kwa) sakee kagajasariru (kagajakasariru ?)

栄えと なったり、上帝の 息子 (子) が 栄え 輝かされる

tamidu 'jaru Ndi ?icaN.

為 ぞ であると 言った。

05. Now Jesus loved Martha, and her sister, and Lazarus.

エズスク マルタ、イモヲトヲ ナサレス トモニ カワイガル。

ソレ エソ マルタン、ヲナイン、ラザルン ミナ カナシヤシ、

suri ?Isu Maruta-N, 'unaiN, Ražaru-N mina kanasja-si,

それ エソは マルタも、妹も、ラザロも皆 愛し、

06. When he had heard therefore that he was sick, he abode two days still

in the same place where he was.

アノヒトワ ビヨキモノヲ キイタ、エズスク ソノ トコロニ フツカガ アイダ ラル。

コレガ ビヤウキ シヨス キ・ヤコト、ナマ ラ・ル トコロニ ニヤヒン フツカガ アイダ

トドマテ、

kuriga bjooi sjusi cica kutu, nama 'uuru tukurunyi njahwiN huçikaga ?eeda

これが 病気している事を聞いた故、今 居る 所に 更に 二日の 間

tudumati,

留まって、

07. Then after that saith he to his disciples, Let us go into Judea again.

ソレカラ デシドモニ ユフタ。ワシドモ フタタビ ユダキクニエ キク。

アトニ デシノキヤアニ フタ・ビ ヨデヤ チカタンカエ イデ・ンダ イツ。

?atunyi disinu caanyi hutatabi 'Judija cikata Nkai ?idiiNda (?NziiNda ?) ?ici.

後に 弟子 達に 再び ユダヤ地方 に 行ってみよう <と> 言って。

08. His disciples say unto him, Master, the Jews of late sought to stone thee;

and goest thou thither again?

デシドモ ヒトニ ユウタ。シシヨウ、イマ ユダイニン オマエニ イシヲ ホヲリツケタキ。

ヲマエワ フタタビ ソコエ イクカ。

デシヤ イブンニ、コノ ウチ ヨタ ヒト ウンジウ イシ アテタイ ナマ マタ アマンカエ

キキヨミ。

disija ?ibuNnyi, kunu ?uci 'Juta hwitu ?uNziu (?uNzu ?) ?isi

弟子は言い分に、この 内 ユダヤ人は 貴方様に 石を

?atitee, nama mata ?amaNkai 'wicumi.

当てたい、今 又 あそこに 行くか。

09. Jesus answered, Are there not twelve hours in the day? If any man walk in the day, he stumbleth not, because he seeth the light of this world.

エズスク ヘントコタエル, イチニチノ ヒワ ジユニトキ アル, ヒルドキニ アヨブ ヒト,
セカキノ ヒカリヲ ミテ, ケツマツカヌ。

エソ ヘントシ, ヒジヨー ジウニ トキ アランカヤー, ヒル ヲテ アッキヨスヤ コノ
セカイノ ヒカリ ミテ ツマツカン。

?Isu hwiNtosi, hwizuu ziunyi (zuunyi ?) tuci ?araNkajaa, hwiru 'uti

エソは 返答し, 日中は 十二 時 ではないかな, 昼に 於いて

?aQcusija kunu sikeenu hwikari miti (?NNci ?) çimazikaN,

歩く者は この 世界の 光を 見て 躓かない,

10. But if a man walk in the night, he stumbleth, because there is no light in him.

ヨルドキニ アヨブ ヒトノ ナカニ ヒカリワ ナキデ, ケツマツク。

タダ ヨルノ トキ アッキヨスヤ コノ セカイノ ヒカリワ ミラン コト ツマツキヨン。

tada 'juruu tuci ?aQcusija kunu sikeenu hwikariwa miraN (?NNraN ?) kutu çimazicuN.

但 夜の 時 歩く者は この 世界の 光は 見ない故 躓く。

11. These things said he: and after that he saith unto them, Our friend Lazarus sleepeth; but I go, that I may awake him out of sleep.

ユフテ カラ アノヒトたちニ, ハナシヲセル, ワシドモノ トモダチ ネテヲル, タダシ ワシ
ヒトヲ ヲコシニ キク。

イ・ハテ・カラ デシンカエ イウン, ワッタア ドシ ラザル ネンテ, タダ ワガアレ
ヲコスニ キキヨン。

?ii hatiti kara disi Nkai ?juN, 'waQtaa dusi Razaru niNti,

言い果てて から 弟子に 言う, 我達の 友 ラザロは寝て,

tada 'waga ?ari 'ukusinyi 'wicuN.

但 我が 彼を 起こしに 行く。

12. Then said his disciples, Lord, if he sleep, he shall do well.

ヒトノ デシドモ ユフタ。アノヒト ネテヲル ナラバ, スクワレズ。

デシヤ イブンニ, ウンジウヤ, ネンジヒドンスヤ キヤケ ナウラレル。

disija ?ibuNnyi, ?uNziuja (?uNzuja ?), niNzii duNsija caki naurariru

弟子は 言い分に, 貴方様は, 寝れば 直に 治られる (筈)

(noorariru ?)

13. Howbeit Jesus spake of his death: but they thought that he had spoken of taking of rest in sleep.

エズスク ヒトヲ シングト ユフ, タダシ デシドモ ヒトワ ネルト キネブル ユフタ ヲモ

ヲテラル。

モトヨリ エソ アレガ シジヤウス イビザキ アン イウタン, デシヤ アレガ ヤスンズ
ネントウス イウタンデ ラモフトウン。

mutujuri ?Isu ?ariga sizoosi ?ibizaci ?aN ?jutaN,

固より エソは 彼が 死んで居る事を 指さして そう 言っていた,

disija ?ariga 'jasuNzi niNtoosi ?jutaNdi 'umuutooN.

弟子は彼が 安んじて 寝て居る事を言っていたと 思っている。

14. Then said Jesus unto them plainly, Lazarus is dead.

ソノトキニ エズスク アノヒトタチニ アリヤカニ ユフタ, ナサレス シンダ。

ツイニ エソ アキラカニ, ラザル シジヤウンデ イツヤン。

ciinyi ?Isu ?acirakanyi, Ražaru sizooNdi ?icaN.

終いにエソは 明らかに, ラザロは 死んで居ると 言った。

15. And I am glad for your sakes that I was not there, to the intent ye may believe; nevertheless let us go unto him.

ワシガ ココニ ワラヌ ユエ, ママエタチ ゾンジル ニヨラテ ヨロコブ。ワシドモ ヒトノ
トコエ キケヨ。

ワネヤ マタ アマニ ラランタス イッタアガ タメニ, イッタア シンズルニ ヨツテ
ヨロコドウン。ワッタアヤ ナマ ラケテ, アレンカエ イデンダ。

'wanija mata ?amanyi 'uraNtasi ?iQtaaga taminyi, ?iQtaa siNzirunyi 'juQti

我は 又 あそこに 居らなかった事を 君達の為に, 君たちが信じるに因って
'jurukudooN. 'waQtaaja nama 'ukiti, ?ariNkai ?idiNda (?NziNda ?).

喜んで居る。 我達は 今 起きて, 彼に 行ってみよう。

16. Then said Thomas, which is called Didymus, unto his fellow disciples,

Let us also go, that we may die with him.

トマスニ フタゴト ナラ ツケラレタ, ベツノ デシドモニ ユフタ。ワシドモ イーテ トモニ
シネヨ。

ツイニ トマス, マタ デデモ ンデ ナ ツケタスヤ, ワッタアン イデ アレト マジヨン
シジンダ, エノ デシンカエ イツヤン。

ciinyi Tumasu, mata Didimu-Ndi na cikitasija, 'waQtaan ?idi (?Nzi ?) ?aritu

終いに トマス, 又 デデモ と 名を付けた者は, 我達も 行って 彼と

mazuN siziNda ?inu disi Nkai ?icaN.

一緒に 死んでみよう 〈と〉 同じ 弟子に 言った。

17. Then when Jesus came, he found that he had lain in the grave four days already.

エズスク ツキテクル トキニ, アノヒトワ ヨソカガ アイダ ハカノ ナカニ ラルノラ メケタ。

エソ イデテ キヨフル トキニ ラザル ヨカガ アイダ スデニ ハカ ナカエ ラゾドウス

イツキヤタン。

?Isu ?iditi cuuru tucinyi Ražaru 'jukaga ?eeda ſidinyi haka nakai
エソが 出て 来る 時に ラザロは 四日の間 既に 墓 に
'uzudoosi ?iQcataN.

埋めてあるのに 遇った。

18. Now Bethany was nigh unto Jerusalem, about fifteen furlongs off:

ベタニヤ ムラエ キルサレム ジヨカエ チカイ, シユゴリホド アル。

ソレ ベタネ ムラ エルサレム カラ ハナレル コトヤ タイガイ ロクリ。

suri Betani mura ?Irusarimu kara hanariru kutuja teegee ruku ri.

それ ベタニ 村は エルサレムから 離れる 事は 大概 六 里。

19. and many of the Jews came to Martha and Mary, to comfort them concerning their brother.

タント ユダキニン マルタト マリヤノ トコエ アニ ユエ クヤミニ キタ。

ヨダヒト ヲホコ キテ マルタン マレヤン ミテ, アニ ラザル シジヤウス トモライ
シヤン。

'Juta hwitu 'uhuku citi (ci ?) Maruta-N Marija-N miti (?NNci ?),

ユダタ人は 多く 来て マルタも マリヤも 見て,

?anyi Ražaru sizoosi tumuree sjaN.

兄 ラザロが 死んで居るのを 弔い した。

20. Then Martha, as soon as she heard that Jesus was coming, went and met him:
Mary sat still in the house.

マルタ エズスク ヒルノヲ キイテ, ヒトニ キキヤウ, タダシ マリヤ ウチニ ヲル。

マルタヤ エソ キヨフス キ・キヤケ ムカイニ イデ, タダ マレヤ ウチニ トドマタン。

Maruta-ja ?Isu cuusi cici caki mukainyi ('Nkeenyi ?) ?idi (?Nzi ?),

マルタは エソが 来るのを 聞いて 直に 迎えに 行つて,

tada Marija ?ucinyi tudumataN.

但 マリヤは 内に 留まった。

21. Then said Martha unto Jesus, Lord, if thou hadst been here, my brother had not died.

マルタ エズスクニ ユフタ。カシラヒト ココニ ヲル ナラバ, アニワ シナヌ。

マルタ エソニ イウン, ウンジウヤ コマンカエ ヲテドンヲラハ ワ アニ シナーン ヲタスガ。

Maruta ?Isu-nyi ?juN, ?uNziuja (?uNzuja ?) kumaNkai 'uti duN

マルタは エソに 言う, 貴方様は ここに 居つてでも

'urawa (?arawa ?) 'wa ?anyi sinaaN 'utasiga (?atasiga ?).

居つたら 我の兄 は 死なないで 居つたが。

22. But I know, that even now, whatsoever thou wilt ask of God, God will give

it thee.

タダシ キマ ワシ シヒテラル, ヲマエワ ナニヲ コクラク タノム コト, ゴクラクワ
トラセズ。

ナマヤテン ウンジウヤ スベテ シヤウテイ タノム コト, シヤウテイノ キヤケ ウタビミ
シヤスヤ ワガ ヨフ シテラン。

nama 'jatiN ?unziuja ſibiti sjootii tanumu kutu, sjootiinu

今 でも 貴方様は 全て 上帝に 頼む 事は, 上帝が

caki ?utabi misjasisija (miseesija ?) 'waga 'juu siti 'uN (siQcooN ?).

直に 与え賜う事は 我が よく 知って居る。

23. Jesus saith unto her, Thy brother shall rise again.

エズスク ヒトニ ユフタ, ヲマエノ アニ イキカエラズ。

エソ イブンニ, イヤ アニ ヤガテ イキカエヨン。

?Isu ?ibuNnyi, ?ja ?anyi 'jagati ?icikeejuN.

エソは 言い分に, 君の兄は やがて 生き返る。

24. Martha saith unto him, I know that he shall rise again in the resurrection
at the last day.

マルタ ユフタ。ワシ シヒテラル, ヒトワ アトノツキ キキテラル トキニ, キキカエラズ。

マルタ イブンニ, セカイノ スエノ ヒ・ノ イキカエノ バシヨ アレン イキカエヨス ワガ
ヨフ シテラン。

Maruta ?ibuNnyi, sikeenu ſiinu hwiinu ?icikeenu basju

マルタは 言い分に, 世界の 末の 日の 生き返りの 際

?ariN ?icikeejusi 'waga 'juu sitiun (siQcooN ?).

彼も 生き返る事は 我が よく 知って居る。

25. Jesus said unto her, I am the resurrection, and the life: he that believeth
in me, though he were dead, yet shall he live:

エズスク ヒトニ コフタ。ワシラニ イノチ キキカエラセル ヒト, ワシニ ゾンジル ヒト
シンダレドモ キキカエラズ。

エソ イブンニ, イキカエン, イノチン ワンド, スベテ ワン シンズル モノヤ
シジヤウタンタイマン カナラヅ イキカエヨン。

?isu ?ibuNnyi, ?icikeeN, ?inuciN 'waNdu, ſibiti 'waN siNziru munuja

エソは 言い分に, 生き返りも 命も 我ぞ, 全て 我を 信じる 者は

sizootaNteemaN kanarazi ?icikeejuN.

死んで居ったとしても 必ず 生き返る。

26. and whosoever liveth and believeth in me shall never die. Believest thou this?

ミナ イキテラル ヒト ワシニ ゾンジル ヒト, アランカギリ シナス, ヲマエワ コノゴトラ
ゾンジルカ。

マタ スベテ イキ・ ワン シンズル モノヤ ヨヨニ イタテン シナーン。イヤ・ コノ
ダウリ シンズヨミ。

mata şibiti ?icici 'waN siNziru munuja 'jujunyi ?itatiN sinaaN.

又 全て 生きて 我を 信じる者は 世々に 到っても 死なん。

?jaja kunu doori siNzijumi.

君は この 道理を 信じるか。

27. She saith unto him, Yea, Lord: I believe that thou art the Christ, the Son of God, which should come into the world.

ヲナゴ ヒトニ ユフタ, カシラヒト, ハイ, ワシガ ゾンジタ, ヲマエワ クレストシ,
ゴクラクノ ムスコ, セカイエ クル ヒト。

イブンニ, ヲ・, ウンジウヤ クレスト, シヤウテイノ ムスコ, セカイニ クダランデ
イウタル モン ンデ ワガ シンズトウン。

?ibuNnyi, 'uu, ?uNzuja Kurisutu sjootiinu muşiku, sikeenyi

言い分に, はい, 貴方様は キリスト, 上帝の 息子, 世界に

kudaraNdi ?jutaru muN Ndi 'waga siNzitooN.

下るだろうと言って居った 者と 我が 信じて居る。

28. And when she had so said, she went her way, and called Mary her sister secretly, saying, The Master is come, and calleth for thee.

ユフテ カラ マリエ イモヲトヲ ヨビニ キーテ, ナイシヨデ ハナシヲ セル, カシラヒト
ツイテヲル, ヲマエヲ ヨバル。

イ・ハテタ コト ヒソカニ イモヲト マレヤ ヨデ イデ, シ・ヨウノ キテ, イヤ
ヨバキヤンデ イツヤン。

?ii hatita kutu hwisukanyi ?imuutu Marija 'judi ?idi (?Nzi ?),

言い果てた 故 密かに 妹 マリヤを 呼んで 行って,

sisjoonu citi (ci ?), ?ja 'jubacaNdi ?icaN.

師匠が 来て, 君を 呼ばせたと 言った。

29. As soon as she heard that, she arose quickly, and came unto him.

ヲナゴ キイテ, イソイデ タアテ, エズスクノ トコエ キク。

マレヤ キ・ アワテ・ ヲケテ エソンカエ イデヤン。

Marija cici ?awatiti 'ukiti ?Isu-Nkai ?idijaN (?NzaN ?).

マリヤは 聞き 慌てて 起きて エソに 行った。

30. Now Jesus was not yet come into the town, but was in that place where Martha met him.

エズスク マルタ イキアウ トコロニ マダ ヲル, ムラキ ハイラス。

ウノバエソ ムラノ ウチンカエ マダクフン サチヤタ マルタ イキアフットコロニ ヲタン。

?unu ba ?Isu muranu ?uciNkai mada kuuN, sacata Maruta ?icataQ-tukurunyi 'utaN.

その際 エソは 村の 内に 未だ 来ない, 先に マルタに 遇った所に 居った。

31. The Jews then which were with her in the house, and comforted her, when they saw Mary, that she rose up hastily and went out, followed her, saying, She goeth unto the grave to weep there.

ユダイニン ヲナゴトモニ ウチエ クヤミニ キーテヲル, マリヤ ハヨタテ ソトエ
イクノヲ ミテ, ツイテキテ ユフタ。ヲナゴ ハカエ ナキニ ユク。

ヨタ ヒト マレヤト ヤ ヲトウテ トモニ シ, トモライ シヨル モンノキヤア, ヲナゴ
アワテ・ ヲケテ ソトンカエ イデヨスヤ ミタ コト, ウヲテ イデ, ハカンカエ カナシメ
ナクニ キキヨンデ イツヤン。

'Juta hwitu Marija-tu 'ja 'utooti tumunyi si, tumuree-sjuru muNnu caa,

ユダヤ人は マリヤと 家に於いて 共に して, 弔いする 者 達は,

'unagu ?awatiti, 'ukiti sutuNkai ?idijusija (?Nzijusija ?) mita ('NNca ?)

女が 慌てて, 起きて 外に 出るのを 見た

kutu, ?uuti ?idi (?Nzi ?), hakaNkai kanasimi nakunyi 'wicuNdi ?icaN.

故, 追うて 行って, 墓に 哀しみ 泣くに 行くと 言った。

32. Then when Mary was come where Jesus was, and saw him, she fell down at his feet, saying unto him, Lord, if thou hadst been here, my brother had not died.

マリヤ エズスクノ トコエ ツイテキタ, ヒトヲ ミテ カラ ウツブイテ ユフタ。

カシラヒト コーニ ヲル ナラバ, アニワ シナヌ。

マレヤ エソガ ヲットコロニ イタテ, ミテ カラ キヤケ ソノ アシノ マエニ ヲソデ,
ウンジウ コマニ ヲテドン ヲラワ アニワ シナーン ヲタン ンデ イツヤン。

Marija ?Isu-ga 'uQ-tukurunyi ?itati, miti kara caki sunu ?asinu meenyi

マリヤは エソが 居る所に 到って, 見て から 直に その足の 前に

'usudi, ?uNzu kumanyi 'uti duN 'urawa ?anyiwa sinaaN 'jutaN ('utaN ?)

伏して, 貴方様が此処に 居ってども居らば 兄は 死なないで 居った

Ndi ?icaN.

と 言った。

33. When Jesus therefore saw her weeping, and the Jews also weeping which came with her, he groaned in the spirit, and was troubled,

エズスク ヲナゴ ナクノヲ ミテ, トモニ クル ユダキニンゲン ナク, ハラノ ナカニ
ヲソレリ クルシ ユフタ。

エソ ヲナゴノ ナキ, マタ マジヨン キヤウタル ヲタ ヒトノ ナキヨス ミテ, コ・ロニ
サワギ ウレイ ナギ・,

?Isu 'unagunu naci, mata mazuN cootaru 'Juta hwitunu nacusi miti (?Nci ?),

エソは 女が 泣き, 又 一緒に 来て居った ユダヤ人が泣くのを 見て,

kukurunyi sawazi ?urii nazici,

心に 騒ぎ 憂い 嘆いて、

34. and said, Where have ye laid him? They say unto him, Lord, come and see.

ドコエ ヒトヲ キケタガ。(35)アノヒトタチ ヒトニ ユフタ, カシラヒト ミニキケ。

マ・ンカエ ヲゾデ ヲキヤガ ンデ トウタン。イブンニ, ウンジウヤ, ミテ クフ。

maaNkai 'uzudi 'ucaga Ndi tuutaN, ?ibuNnyi, ?uNzuja (?Nci), miti kuu.

何処に 埋めて 置いたか と 問うた, 言い分に, 貴方様は, 見て来なさい。

35. Jesus wept.

エズスク ナク。

エソ ナキヤン。

?Isu nacaN.

エソは 泣いた。

36. Then said the Jews, Behold how he loved him!

ソレユエ ユダイニンゲン コフタ。ミヨ, イカキニ アノヒトワ ヒトヲ カワイガル。

ヨタヒト, ア・キヤノゴトー コレ カナシヤタサー ンデ イツヤン。

'Juta hwitu, ?aa canu gutuu kuri kanasjatasaa Ndi ?icaN.

ユダヤ人は, アー 如何如く これを 愛していたんだ と 言った。

37. And some of them said, Could not this man, which opened the eyes of the blind, have caused that even this man should not have died?

ベツノ ヒトビト ユフタ。メクラノ メヲ アケル ヒト, キカイニ シタラ ヒトワ シナスカ。

ベツニ, メクラノ メ アケタスヤ, マタ コノ ヒト シヌス ノガラシ オサン

シヨタラ・ンデ イツヤコト,

biçinyi, mikuranu mi ?akitasija, mata kunu hwitu sinusi

別に, 盲の 目を開けた者は, 又 この 人が 死ぬのを

nugarasi ?usaN sjutararaNdi (sjutaraaNdi ?) ?ica kutu,

免れさせおせなかったのだろうか と 言った 故,

38. Jesus therefore again groaning in himself cometh to the grave. It was a cave, and a stone lay upon it.

エズスク フタタビ ハラノ ナカニ ヲソレテ ハカエ キタ, コノ アナヲ イシデ フタゲ。

エソ フタ・ビ コ・ロニ ウレイ ナギ・, ハカノ マエンカエ イタテ, ハカヤ イシフタ

シヤイル アナ ヤタン。

?Isu hutatabi kukurunyi ?urii nazici, hakanu meeNkai ?itati,

エソは 再び 心に 憂い 嘆き, 墓の 前に 到って,

hakaja ?isi-huta seeru ?ana 'jataN.

墓は 石蓋を してある 穴 であった。

39. Jesus said, Take ye away the stone. Martha, the sister of him that was dead, saith unto him, Lord, by this time he stinketh: for he hath been dead four days.

エズスク キシヲ トレット イヒツケル, マルノ シンダ モノノ イモト ヒドニ ユフタ,
カシラヒト ミイカ スギタデ, ヒトワ クサキ。

エソ イシワ ウツレンデ イ・ツケタ コト シジラル モノノ イモヲト マルタ, ウンジウヤ,
ヨカ スギタ コト ナマ クサ・ンデ イツヤン。

?Isu ?isiwa ?uçiri Ndi ?içikita kutu sizi 'uru (sizooru ?) muNnu ?imuutu

エソは 石は 移れ と 言い付けた 故 死んで居る 者の 妹

Maruta, ?uNzuja, 'juka şizita kutu nama kusasaNdi ?icaN.

マルタは, 貴方様(は), 四日過ぎた故 今 臭い と 言った。

40. Jesus saith unto her, Said I not unto thee, that, if thou wouldst believe, thou shouldst see the glory of God?

エズスク ヲナゴニ ユフタ。ワシ ヲマエニ ハナシテ シンダカ, ヲマエワ ゾンジル,
ゴクラクノ クラキヲ ミズ。

エソ イブンニ, ワネヤ, イヤ・シンズラワ シヤウテイノ サカエ ミラレンダウ ンデ
イヤンタカヤー。

?Isu ?ibuNnyi, 'wanija, ?jaja siNzirawa sjootiinu sakee

エソは 言い分に, 我は, 君は 信じたら 上帝の 栄えが

mirariN doo (?NNrariN ?) Ndi ?jaN tagajaa.

見られる よと 言わなかったか。

41. Then they took away the stone from the place where the dead was laid. And Jesus lifted up his eyes, and said, Father, I thank thee that thou hast heard me.

シンダ モノヲ イレタ トコロノ キシヲ トヲテカラ, エズスク アアヌイテ ウエヲ ミテ
ユフタ, チチワ ワシニ キク ユエ アリガトゴサル。

シニモノノ イレテヲットコロノ イシウツテ カラ, エソ メ アゲテ, カミチ・ワン
ウミカケテ キ・ヤシヤ アリガタサ・ンデ イツ,

sini-muNnu ?iritiuQ-tukurunu ?isi ?uçiti kara, ?Isu mi ?agiti,

死に者の 入れて居る所の 石が 移って から, エソは 目を 上げて,

kami-cici 'waN ?umikakiti cicasja (cicasija ?) ?arigatasasa Ndi ?ici,

神父, 我を お目にかけて 聞いた事は 有り難いな と 言って,

42. And I knew that thou hearest me always: but because of the people which stand by I said it, that they may believe that thou hast sent me.

ワシガ シイテラル, ヲマエワ ワシニ イツデモ キク, ダダシ クンゼイノ ヒトガ
トリマワス ユエ。ワシガ モノヲ ユフタ, アノヒトタチ ゾンジル タメニ, オマエワ
ワシヲ ツカイニ ヤアタ。

チ・ヤ イツデン ワン キ・ヨス シヒテラスガ, ソバニ タツキラル タミノキヤアノ ユエ
アン ウニヨケタン, チ・ワン ツカタイ (ツカタス) ンデ アッタア シンズラシヨル
タメ。

cicija ʔiçidiN 'waN cicusi siitiusiga, subanyi taQci 'uru (taQcooru ?)

父は 何時でも 我を 聞く事を 知って居るが、側に 立って居る

taminu caanu 'jui ʔaN ʔunjukitaN, cici 'waN çikatee (çikatasi) Ndi

民達の 故 そう 申し上げた、父は我を 遣った (遣った者) と

ʔaQtaa siNzirasjuru tami.

彼達に 信じさせる 為。

43. And when he thus had spoken, he cried with a loud voice, Lazarus, come forth.

ユフテ カラ、ヲヲゴアヲ ダイテ ヨバル、ナサレス、デテ コキ。

イ・ハテタ コト、ヲホゴヘシ、ラザル、イデ・クフンデ ヨバタン。

ʔii hatita kutu, 'uhu gwisi, Raʒaru ʔiditi (ʔNziti ?) kuuNdi 'jubataN.

言い果てた 故、大声で、ラザロ 出て 来い と 叫んだ。

44. And he that was dead came forth, bound hand and foot with grave-clothes; and his face was bound about with a napkin. Jesus saith unto them, Loose him, and let him go.

シンダモノガ デルトキニ、アサヌノデ テヲ マイテ アタマヲ ツツソデ、エズスク

アノヒトタチニ ユフタ。トケヨ ヒトヲ ハナイテヤレ。

サチ シジヤウタル モノ ツイニ イデ・キテ、テ アシ カリモガヒ ヌノシ マワテ

ツケタイン、ツラ サ・ギ シヤイ ツ・ドウタ コト、エソ ハナキ ユルスンテ トヅケタン。

saci sizootaru munu çiiinyi ʔiditi citi (ʔNziti ci ?), ti ʔasi karimugai (kaimugee ?)

先に 死んで居った者は終いに 出て 来て、手足を 仮喪ガイ

nunusi mawati çikiteeN, çira saazi sjai çiiçidoota kutu,

布で 回し付けてある、顔は細布 で 包んで居った 故、

ʔIsu hanaci 'jurusinDi tuçikitaN.

エソは 放し緩めよ と 言い付けた。

45. Then many of the Jews which came to Mary, and had seen the things which Jesus did, believed on him.

タント ユダイ ニンゲン マリヤノ トコエ キタ ヒトビト エズスクノ ツクル コトヲ ミテ
カラ ヒトニ ゾンジル。

マレヤト ツレテ キヤウタル ヨタ ヒトノ ヲホコ、エソガ シヤル コトヤ ミテ シンズタン。

Marija-tu çiriti cootaru 'Juta hwitunu 'uhuku, ʔIsu-ga sjaru kutuja

マリヤと 連れ立って 来て居った ユダヤ人の 多くは、エソが した事を

miti (ʔNci ?) siNzitaN.

見て 信じた。

46. But some of them went their ways to the Pharisees, and told them what things Jesus had done.

ソレガシ ニン フワリサキ ニンゲンノ トコエ イーテ、アノヒトタチニ エズスクノ

ツクウタ コトヲ ハナシニ セル。

タダ ソノ ウチ フワリスノ キヤアンカエ イデ エソガ シヤル コト ツゲヨスン ヲタン。

tada sunu ?uci Huwariši-nu caa Nkai ?idi (?Nzi ?) ?Isu-ga sjaru kutu çigijusiN
'utaN.

但 その 内に フワリス派達 に 行って エソが した 事を 告げる者も居った。

47. Then gathered the chief priests and the Pharisees a council, and said,

What do we? for this man doeth many miracles.

ソレユエ クゲノ カシラ ヒトビト, フワリサイニンゲン ミナ ヨリアツマレト。ヨバアテ
ユフタ, ワシドモ ナニヲ ツクロヲカ。アノヒトワ クント フシギナ コトヲ ツクル ユエ。
ソレユエ マツリガミイノ カシラ フワリスノ キヤアン ギンメ シヨラテ イブンニ, コノ
コト ヲホコ テンジタ コト ツクテ, ワッタアヤ キヤシヨガ。

suri 'jui maçiri-gamiinu kasira Huwariši-nu caaN ziNmi sjurati

それ故 祭り係の 頭 フワリス派達も 吟味(方)を集めて

?ibuNnyi, kunu gutu 'uhuku tiNzita kutu çukuti, 'waQtaaja casjuga.

言い分に, この 如く 多く転じた 事を 造って, 我達は どうするか。

48. If we let him thus alone, all men will believe on him; and the Romans shall
come and take away both our place and nation.

クシドモ ヒトヲ ユルス ナラバ, ミナニン ヒトニ ゾンジル。 ロロマニ ヒトビト
ワシドモノ トコロヲ チヤウニンヲ トリニ クル。

コノゴト ユルキ ヲキヒドンサワ ミナ ニン カナラヅ アレ シンズテ, ロマノ ヒトン
キテ チカタン タミン ウバヒ トヨン。

kunu gutu 'juruci 'ucii duNsawa mina nyiN kanarazi ?ari siNziti,

この 如く 許して 置いといたら 皆人は 必ず 彼を 信じて,

Ruma-nu hwituN citi (ci ?) cikataN tamiN ?ubai tujuN.

ローマの 人も 来て 地方(土地)も 民も 奪い取る。

49. And one of them, named Caiaphas, being the high priest that same year,
said unto them, Ye know nothing at all,

アノヒトタチノ ヒトリノ ニン ナク カキフワス ソノネン クケタカイ ゴサル。アノヒト
タチニ ユフタ, オマエタテ ミナ シラス。

ギンメビトノ ウチノ キヨリ, ウノトシ マツリガミイノ タイシヤウ, ナヤ カヤハス,
イブンニ, イッタアヤ ノラン シラン。

ziNmi-bitunu ?ucinu cui, ?unu tusi maçiri-gamiinu teesjoo,

吟味人の 内の 一人, その 年 祭り 係の 大将,

naja Kajahwasu, ?ibuNnyi, ?iQtaaja nuuN siraN.

名は カヤパ, 言い分に, 君達は 何も 知らない。

50. nor consider that it is experient for us, that one man should die for the

people, and that the whole nation perish not.

ヲマエタチ ヲモワヌカ、チヤウニンノ タメニ ヒトリノ ニン シヌ ヨキ ヨリ、ミナ
チヤウニン クサラヌ タメニ。

イチニンノ ヒト タミニ カワテ シジ、 シヨニン ホロバサン ユエ ワッタアンカエ
タヨリニ ナヨス ヲモフラネ。

ʔici nyiNnu hwitu taminyi kawati sizi, sju nyiN hurubasaN 'jui

一人の 人が 民に 代わって 死んで、衆人を 滅ぼさない 故

'waQtaaNkai tajuinyi najusi 'umuurani.

我達に 頼りに なるのを 思わないか。

51. And this spake he not of himself: but being high priest that year, he prophesied that Jesus should die for that nation;

ソノコトワ ヒトワ ジシンカラ キワヌ。タダシ ソノニンノ クゲ タカイ ゴザル ユエ
マエニ コトユフ、エズスク チヤウニンノ タメニ ヤガテ シヌ。

コレイツミデワ モトヨリ ドウノ カンガエ アランsg、ウノトシ マツリガミイノ
タイシヤウ ヤテ、エソ ヤガテ タミニ カワテ シヌルコト(シヌス) サチヲテ イビザキ
イウン。

kuri ʔici midywa mutujuri duunu kaNgee ʔaraNtasiga, ʔunu tusi

これは 言ってみれば 固より 自分の 考え ではなかったが、その 年

maçiri-gamiinu teesjoo 'jati, ʔIsu 'jagati taminyi kawati

祭り係の 大將 である (故)、エソは やがて 民に 代わって

sinuru kutu (sinusi) saci 'uti ʔibizaci ʔjuN.

死ぬ 事 を 先に於いて 指さして (示して) 言う。

52. and not for that nation only, but that also he should gather together in one the children of God that were scattered abroad.

ソノ チヨニン バカリワ ナイ、ゴクラク エリワケラレタ コドモ ミナ ヨリアツマル タメニ。

マタ コノ タミニ カワテ バカリニ アラン、タダ マタ シパウニ キリタル シヤウテイノ
クワ ミナ アツミテ アワシヨル タメニ。

mata kunu taminyi kawati bakainyi ʔaraN, tada mata sipoonyi ciritaru

又 この 民に 代わって ばかりにではない、但 又 四方に 散りたる

sjootiinu kwa mina ʔaçimiti ʔawasjuru taminyi.

上帝の 子を 皆 集めて 合わす 為に。

53. Then from that day forth they took counsel together for to put him to death

ソノヒイ カラ アノヒトタチ アイハカラウ、エズスクヲ コロス トテ。

ユエニ コノ ヒ カラ エソ コロシヨスヤ アヒハカラータン。

'juinyi kunu hwi kara ʔIsu kurusjusija ʔai hakaraataN.

故に この 日 から エソを 殺す事を 相 謀らった。

54. Jesus therefore walked no more openly among the Jews; but went thence unto a country near to the wilderness, into a city called Ephraim, and there continued with his disciples.

ソレユエ エズスク ユダイニンゲンノ ナカニ マダ アキラカニ アヨバヌ。タダシ
アシコカラ アレチノ チカイ トコロエ ムラノ ナワ キフライン キタ, デシドモ トモニ
ワコニ ヲル。

ソレユエ エソ ヨタ ヒトノ ナカニ アラワニ アツカン, コマ カラ ウツテ, アレチニ
チカサル チカタノ ムラ, ナヤ アイヒラエム, イデ, デシト トモニ アマニ スマタン。

suri 'jui ?Isu 'Juta hwitunu nakanyi ?arawanyi ?aQkaN, kuma kara ?uçiti,
それ 故 エソは ユダヤ人の 中に 露に 歩かない, 此処 から 移って,
?arizinyi cikasaru cikatanu mura, naja ?Eehwiraimu (?Eehwireemu ?),

荒地に 近い 地方の 村, 名は エフライム に

?idi (?Nzi ?), disitu tumunyi ?amanyi ?imataN.

行き, 弟子と 共に あそこに 住まった。

55. And the Jews' passover was nigh at hand: and many went out of the country up to Jerusalem before the passover, to purify themselves.

ソノトキ ユダイニンノ パスカ ゴセク チカヨル。ソノ トコロノ タント ニンゲン
ゴセクユエ キルサレム ジヨカエ ノボル, デシンヲ キレニ セルタメニ。ソノトキ ヨタ
ヒトノ ハヒコセ セツ チカヨタン。

セツノ カギリ クフン マアド ムラノ ヒト ヲホコ キレニセル タメニ エルサレム カエ
ノボテ キヤウツコト,

sunu tuci 'Juta hwitunu haikusi (hweekusi ?) siçi cikajutaN.

その 時 ユダヤ 人の 過越 節が 近寄った。

siçinu kaziri kuuN maadu muranu hwitu 'uhuku cirinyisiru taminyi
節の 期限 来ない 前 村の 人が 多く 綺麗にする (清め) 為に

?Irusarimu kai nubuti cooQ-kutu,

エルサレム に 登って 来て居る 故,

56. Then sought they for Jesus, and spake among themselves, as they stood in the temple, What think ye, that he will not come to the feast?

アノヒトタチ エズスクヲ タヅネル, テラデ タアテヲーテ キーヤウ, オマエワ ナニヲ
ヲモウカ, アノヒトワ マダ ゴセクノ トコロエ コヌカ。

エソ タヅネテ, テラニ タッキヲテ タガイニ イ・ヤウシ, ウンジウナ・, カンガエテ
ミデヤ, コノ セツノ バアレ クフンカヤ・ンデ イツヤン。

?Isu taziniti, tiranyi taQciuti (taQcooti ?) tageenyi ?iijoosi,

エソを 尋ねて, 寺に 立って居って 互いに 言い方し,

?uNzunaa, kaNgeeti midiwa ('NNdiwa ?), kunu siçinu ba ?ari kuuN kajaa Ndi ?icaN.

皆さん方、考えて見れよ、この節の際彼は来ないだろうかと言った。

57. Now both the chief priests and the Pharisees had given a commandment, that, if any man knew where he were, he should show it, that they might take him.

クゲノ カシラ ヒトビト フワリサキニンゲン ヲホセツケタ ニヨヲテ。ニンゲンワ
エズスクノ オルトコロヲ シヒテラル ハナシヲ シヨ、ヒトヲ ツカマエタイ トテ。
タダ マツリガミイノ カシラ フワリスノ キヤアン エソ カラメラシタイ、ヒトノ アレガ
ヲヒジヨ シヒドンスヤ アキラカニ ウニヨケレンデ スデニ トヅケトウタン。

tada maçiri-gamiinu kasira, Huwarişi-nu caaN ?Isu karamirasitee, hwitunu

但 祭り 係の 頭も、フワリス派達も エソを 絡めさせたい、人が

?ariga 'uizu siiduNsija ?akirakanyi ?unjukiriNdi şidinyi tużikitootaN.

彼の 居り所を 知ったら 明らかに 申し出よ と 既に 命令してあった。

Chapter 12

01. Then Jesus six days before the passover came to Bethany, where Lazarus was which had been dead, whom he raised from the dead.

パスカ ゴセクノ ムイカ マエニ、エズスク ベタニヤ ムラエ ヒトワ シンダモノワ
ナサレス シンデカラ キキカヤシタ トコロエ ツキテキタ。

ハヒコセ セツノ ロクニチ サチニ エソ ベタネ ムラ キヤケ ラザル シニカラ マタ
イキカキヤイル モンノ ヲットコロンカエ キヤウン。

haikusi (hweekusi ?) siçinu ruku nyici sacinyi ?Isu Bitani mura, caki Rażaru

過越 節の 六 日 前に エソはベタニ 村、直に ラザロ

sinyi kara ?icikaceeru muNnu 'uQ-tukuruNkai cooN.

死に から 生き返らせた 者我居る所に 来て居る。

02. There they made him a supper; and Martha served: but Lazarus was one of them that sat at the table with him.

アノヒトタチ ソコニ フルマイ セル、マリヤ キウジヲ セル、ナサレスワ キヤクノ
ヒトリノ ヒト。

アマニ ヲテ ヒトノ エソ ンカエ フルマイシ、マルタ トモ・シ ラザル マジヨン ダイニ
ツキ ヲスガ キヨリ ヤタン。

?amanyi 'uti hwitunu ?Isu-Nkai hurumeesi, Maruta tumumusi

あそこに 於いて 人が エソに 振る舞いし、マルタは 給仕して

Rażaru mażuN deenyi çici 'usiga cui 'jataN.

ラザロは 一緒に 食台に付いて居る者の 一人であった。

03. Then took Mary a pound of ointment of spikenard, very costly, and anointed the feet of Jesus, and wiped his feet with her hair: and the house was filled with the odor of the ointment.

ソノトキ マリヤ キーキン ネガタイ タント ニホウ クスリ モヲテ, エズスクノ アシエ
 スリツケテ, アシヲ カミデ ヒイテヤル。ソヲヤルデ ウチジユノ アマタノ モノガ ニホウ。
ウノバ マレヤ ダイ タカサル ニヲウイ アンダ イッチン トテ エソ アシ スリツケテ,
ドウノ カラツ シヤイ アシ ソ・タン, ヤ イッペ カバアンダノ ニヲウイ ミツテタン。

?unu ba Marija dee takasaru nyiuui (nyiwii ?) ?aNda ?iQciN tuti

その 際 マリヤは 代価の高い匂い 油を 一斤 取って

?Isu ?asi nuiçikiti, duunu karaçi sjai ?asi susutaN, 'ja

エソの足に 塗り付けて, 自分の髪 で以て 足を 拭いた, 家

?iQpi (?iQpee ?) kaba ?aNdanu nyiuui (nyiwii ?) miQtitaN.

中 香り油の 匂いが 満ちた。

04. Then saith one of the disciples, Judas Iscariot, Simon's son, which should betray him,

コホワス.シモン カリヨトノ ヒト デシドモノ ヒトリノ ニン, エズスクノ ツゲタイ ヒト
 ユフタ。

デシノ キヨリ, アトニシ エソニ ナイツウ ガイシヨル モン ナトウル, スモンガ クワ,
ナヤ ヨダス イシカレヨテ, イブンニ,

disinu cui, ?atunyisi ?Isu-nyi neeçuu geesjuru muN natooru,

弟子の 一人, 後に エソに 内通 害する 者になつて居る,

SimuN-ga kwa, naja 'Judasu ?Isikarijuti, ?ibuNnyi,

シモンの 子, 名は ユダ イスカリヨテ, 言い分に,

05. Why was not this ointment sold for three hundred pence, and given to the poor?

ナセ コノ コヲヤク サンジウ ゼニデ ウルカ, コノ ゼニヲ ヒニンニ トラセル。

コノ カバアンダ ノヲヤテ ウランテ, カネ サンジウ ムンメ トテ ヒンソヲニ
トラサンタカヤー。

kunu kaba ?aNda nuu 'jati ?uraNti, kani saNziu (saNzu ?) muNmi tuti

この 香り油は 何 故に 売らなかつたか, 金三十 匁を取って

hwiNsuunyi turasaNtakajaa.

貧乏(者)に 取らさなかつたかのかな。

06. This he said, not that he cared for the poor; but because he was a thief, and had the bag, and bare what was put therein.

コノコトヲ ヒトワ ユフタ, ヒニンヲ ツツシム コトワ ナキ。タダシ アノヒトワ
 ヌスビト, カネブクロ アル, フクロエ キレタノヲ カクス。

アレ ヒンソヲ アタラシヤル キモ アラン。タダ ノソド ヤテ カネブクロ カモテ,
イレテ アル ウサ モチ ヲコト アン イウタン。

Pari hwiNsuu ?atarasjaru cimtu ?araN. tada nusudu 'jati kanibukuru kamuti,

彼は 貧乏人を 大事にする 肝(心)ではない。但・盗人であつて 金袋を管理して

ʔiriti ʔaru ʔusa mucu 'uQkutu ʔaN ʔjutaN.

入れてある だけ全部 持って居る 故 そう 言っていた。

07. Then said Jesus, Let her alone: against the day of my burying hath she kept this.

ソレユエ エズスク ユウタ。オナゴヲ ユルセヨ。ワシノ キケル ヒマデ マムル。

エソ イフンニ, ヲナゴ カモナヤウ, アレ ワ ホウムル ヒノ コエシヨニ コノ アンダ
ヅンズタン。

ʔIsu ʔibuNnyi, 'unagu kamunajoo, ʔari 'wa huumuru hwinu kuisjunyi ('juisjunyi)

エソは 言い分に, 女に 構うなよ, 彼女は 我を 葬る 日の 由緒に

kunu ʔaNda ʔiNzitaN.

この 油を 存じた (取って置いた)。

08. For the poor always ye have with you; but me ye have not always.

ヒニン ヲマエタチ トモニ キツデモ ヲル。ワシガ ヲマエタチ トモニ キツデモ ヲラス。

ヒンソヲビト ツネニ イッタア トモニ ヲン, ワネ ツネニ イッタア トモニ ヲラン。

hwiNsuu-bitu ʔininyi ʔiQtaa tumunyi 'uN,

貧乏 人は 常に 君達 と共に 居る,

'wani ʔininyi ʔiQtaa tumunyi 'uraN.

我は 常に 君達と共に 居らん。

09. Much people of the Jews therefore knew that he was there: and they came not for Jesus' sake only, but that they might see Lazarus also, whom he had raised from the dead.

タント クンゼイノ ヒトビト エズスク ソコニ ヲルノヲ シヒテヲル, エズスクユエ

バカワ ナキ。タダシ ヒトワ シンデカラ キキカヤシタ ナサレスヲ ミニ イータ。

タント ヲタ ヒト エソ アマンカエ ヲス シテ ヲッコト キテ, エソガ ユエ バカリ
アラン, タダ ラザル, シジヤウス カラ マタ イキケタイル モノ ミル タメニ。

taNtu 'Juta hwhitu ʔIsu ʔamaNkai 'usi siti 'uQkutu citi, ʔIsu-ga 'jui

多くのユダヤ人は エソが あそこに 居るのを 知って居る故 来て, エソの故

bakai ʔaraN, tada Raʔaru sizoosi kara mata ʔicikiteeru munu miru taminyi.

ばかりではない, 但 ラザロ 死んで居る事から 又 生かしてある ものを見る 為に。

10. But the chief priests consulted that they might put Lazarus also to death;

クゲノ カシラ ヒトビト ハカラテ ナサレスヲ コロス。

タダ マツリガミイノ カシラノキヤア ラザル マデヤ コロサンデ アヒハカラ・タン。

tada maʔiri-gamiinu kasiranu caa Raʔaru madija kurusaNdi

但 祭り係の 頭達は ラザロ 迄は 殺そうと

ʔai hakararataN (hakaraataN ?).

相 謀らった。

11. Because that by reason of him many of the Jews went away, and believed on Jesus.

ニヨヲテ タント ユダイニン ヒトワユエ アーチエ キーテ, エズスクニ ゾンジル。

ヨッテ アレガ ユエニ タント ヨタ ヒト イデ エソ ンカエ シンズタン。

'juQti ?ariga 'juinyi 'Juta hwitu ?idi (?Nzi ?) ?Isu-Nkai siNzitaN.

因って 彼の 故に ユダヤ人は 行って エソに 信じた。

12. On the next day much people that were come to the feast, when they heard that Jesus was coming to Jerusalem,

ミヤウニチ タント クンゼイ ヒトビト ゴセクノ トコロエ キテ カラ, エズスク

キルサレン ジョカエ クルノヲ キイテ,

ツグヒ セツ マモルニ キヤウタル タント ヒト, エソガ ヤガテ エルサレム カエ

キヨフス キ・ヤコト,

çigu hwi siçi mamurunyi cootaru taNtu hwitu, ?Isu-ga 'jagati

次ぐ 日 節を 守るに 来て居った 多くの人は, エソが やがて

?Irusarimu kai cuusi cica kutu,

エルサレム に 来る事を 聞いた 故,

13. took branches of palm trees, and went forth to meet him, and cried,

Hosanna: Blessed is the King of Israel that cometh in the name of the Lord.

アノヒトたち ナツメノ キノハラ モヲテ ソトエ キキアイニ イーテ, ヨバル,

カシラヒトノ ナヲユエ クル ヒト キスラエルンノ トノサマ ホメヨ サキワイヲ マグメヨ。

ツグケノ エダトテ, イキアイニ イデ, ヨバテ イウニ, ホサナ [メグミ ホドコスノ ネカイ]

イスラエリノ キミ マンノ サイワイ ナレ, ウシウノ ナ タノデ キヨフル モン ヤサー。

çigu-kinu ?ida tuti, ?iceenyi ?idi (?Nzi ?), 'jubati ?junyi, husana--

棕侶 木の 枝を取って, 会いに 行って, 叫んで 言うに, ホサナ

migumi hudukusinu nige-- ?Isureeri-nu cimi maNnu seewee nari,

恵み 施しの 願い イスラエルの 君 万の 幸い なれ,

?usiunu (?usjuunu ?) na tanudi cuuru muN 'jasaa.

御主の 名を 頼んで 来る 者 だ。

14. And Jesus, when he had found a young ass, sat thereon; as it is written,

エズスク ウサギムマヲ メエケテ ノル, シタガアテ カイテヤアタ。

エソ ウサギムマノ コ メイダキ, コレニ ノテ, シイキヤウニ シルキヤイル トウリ。

?Isu ?usazi-'Nmanu ku miidaci (mi ?Nzaci ?), kurinyi nuti,

エソは 兎馬 (ろば の 子を見出し, これに 乗って,

siicoonyi siruceeru tuui.

聖經に 記してある 通り。

15. Fear not, daughter of Zion: behold, thy King cometh, sitting on an ass's colt.

ジヨン ムスメゴ, ヲドロクナ, ヲマエノ トノサマ ウサギムマノ コニ ノヲテ, オマエノ
トコロエ コルノヲ ミヨ。

ス(ソ)ヨン ムスメワ ヲソレナ, イヤ キミ ミレワ, ウサギムマノ コニ ノテ キヨフル モン。

Si (Su) juN muşimiwa 'usurina, ?ja cimi miriwa, ?usazi-'Nmanu kunyi nuti

シオン 娘は 恐れるな, 君の君を 見れよ, 兎馬の 子に 乗って

cuuru muN.

来る 者。

16. These things understood not his disciples at the first: but when Jesus was glorified, then remembered they that these things were written of him, and that they had done these things unto him.

ヒトノ デシドモワ サキニ コノコトヲ シラス。ダダシ エズスク クラキヲ ウケラレタ
トキニ, アノヒトタチ ヲモヲテラル, コノコトヲ ヒトユエ カイテ ダイテアル, アノ
ヒトビト ヒトニ カヨヲニ ツクル。

テシワ サチニ コノ コト ツウズラン, タダ エソ サカエ カガヤサツテ カラ コノ アレ
イビザキ シルキヤイスヤ, ジンタウニ アレンカエ ナキヤイル コトヤ ウボエイダキヤン。

disiwa sacinyi kunu kutu çuuziraN, tada ?Isu sakee kagajasaQti kara kunu

弟子は 先に この 事は 通じない, 但 エソが 栄え輝かされて から この

?ari ?ibişaci siruceesija, ziNtoonyi ?ariNkai naceeru kutuja ?ubuiidacaN.

彼を 指さし 記してある事は, 本当に 彼に 成した 事は 思い出した。

17. The people therefore that was with him when he called Lazarus out of his grave, and raised him from the dead, bare record.

ヒトワ トモニ ヲル クンゼイ ヒトビト アラワシタ, ヒトワ ナサレスヲ ハカヨリ
ヨバアテ シンデカラ キキカエシタ。

エソ ラザル ハカカラ ヨバキ, シジカラ マタ イキカキヤイル バシヨ トモニ ヲタル
タミノキヤア シルシ アラワシヨン。

?Isu Raşaru haka kara 'jubaci, sizi kara mata ?icikaceeru basju

エソが ラザロを墓 から 呼ばして, 死んで から また 生かした 際

tumunyi 'utaru taminu caa sirusi ?arawasjuN (?arawasjaN ?).

共に 居った 民達は 印を 顕す。

18. For this cause the people also met him, for that they heard that he had done this miracle.

ソレユエ クンセイ ヒトビト キキアイニ キータ, ニヨヲテ アノヒトタチ ヒトワ
フシギナ コトヲ ツクウタノヲ キイタ。

ユエニ, タミヤ アレガ ユノ テンジタ コト シヤス キ・ ヲッコト イキアイニ イデヤン。

'juinyi, tamija ?ariga kunu tiNzita kutu sjasi cici 'uQkutu

故に, 民は 彼が この 転じた 事をしたのを 聞いて居る 故

?iceenyi ?idijaN (?NzaN ?).

会いに 行った。

19. The Pharisees therefore said among themselves, Perceive ye how ye prevail nothing? behold, the world is gone after him.

フワリサキ ニンゲン ユイアウ, ヲマエタチ デキヌ モノヲ ミヨ。セカイノ ニン ヒトニ ツイテクルノフ ミヨ。

タダ フワリスノ キヤア タガイニ イブンニ, ワッタアヤ ムナ ナンジ・ヨス, セカイノ ヒト スベテ アレ シタガヨンデ アニ マアダ サトラネ。

tada Huwariši-nu caa tageenyi ?ibuNnyi, 'waQtaaja 'Nna naNzi sjusi,

但 フワリス派達は 互いに 言い分に, 我達は 空 難儀 する者,

sikeenu hwitu šibiti ?ari sitagajuNdi ?anyi maada saturani.

世界の 人は 全て 彼に 従う と 豈 未だ 悟らぬか。

20. And there were certain Greeks among them that came up to worship at the feast,

ソレガシ ヘレイノ ニンゲン ゴセクノ トコロエ ヲガミニ ノホヲタ。

ソノ セツヤ グスコンカエ ヲガミニ ノボヨル モンノ キヤアノ ウチニ ナニガシ ヘラ ヒト ヲタスガ,

sunu sičija gušikuNkai 'ugaminyi nubujuru muNnu caanu ?ucinyi

その 節は 城に 拜みに 登る 者達の 中に

nanyigasi Hwira hwitu 'utasiga,

某 ギリシャ人が 居ったが,

21. the same came therefore to Philip, which was of Bethsaida of Galilee, and desired him, saying, Sir, we would see Jesus.

アノヒトタチ ガリナヤ クニヨリ ベツアキダ ムラノ ニン ナワ ヒネポスノ トコエ ツイテ キータ, コヲテ ユフタ。カシラヒト ワシドモ エズスクヲ ミタキ。

キテ, カリラエ クニノ ベテザエダ ムラノ ヒト, ヒリピンカエ, ワッタアヤ エソ ミ・ホシヤンデ イツヤン。

citi (ci ?), Gariree kunyinu Bitizaida muranu hwitu, Hwiripi-Nkai,

来て, ガリラヤ 国の ベトサイダ 村の 人 ピリピ に,

'waQtaaja ?Isu miibusjaNdi ?icaN.

我達は エソが 見たいと 言った。

22. Philip cometh and telleth Andrew: and again Andrew and Philip tell Jesus.

ピネポス キテ アンヅレヤスニ ハナシヲ セル, アンヅレヤス ピネポス トモニ エズスクニ モノヲユフ。

ヒリピ キテ アンデレアンカエ イツ, アンデレヤ マタ ヒリピ トン エソ ンカエ ツゲタン。

Hwiripi citi ?ANdiria-Nkai ?ici, ?Andirija mata Hwiripi tuN

ピリピは 来て アンデレヤに 言って, アンデレヤは 又 ピリピ とも

?Isu-Nkai cigitaN.

一緒に エソ に 告げた。

23. And Jesus answered them, saying, The hour is come, that the Son of man should be glorified.

エズスク アノヒトタチニ ヘントコタエテ ユフタ。トキワキタ, ニンゲンノ ムスコ
クラキヲ ウケラレズ。

エソヤ ヘントシ イブンニ (イツ), ニンゲンノ (ヒトノ) ムスコノ (クワノ) サガエ
カガヤカサレル トキノ キヤウン。

?Isu-ja hwiNtosi ?ibuNnyi (?ici), nyiNziNnu (hwitunu) muşikunu (kwanu)

エソは 返答し 言い分に (言っ), 人間の (人の) 息子の (子の)

sakee kagajakasariru tucinu cooN.

栄え 輝かされる 時が 来て居る。

24. Verily, verily, I say unto you, Except a corn of wheat fall into the ground and die, it abideth alone: but if it die, it bringeth forth much fruit.

ワシ ヲマエタチニ ホント マコトヲ ユフ, ムギノ ホヲ ギエ ヲトキテ, クサラヌナラバ,
ヒトツボバカリ。タダシ クサルナラバ, クグモノ タントナル。

ワネヤ ホンノ マコトニ イッタアンカエ イウン, ムギ キヨツヅ ギ・ンカエ ウテ・イテ,
クッタンドン アラワ ヒトツヅ バカリ, クッキ カラ ヲホコ ナエ ムスビヨン。

'wanija huNnu makutunyi ?iQtaaNkai ?juN, muzi cuçizi ziiNkai ?utiti ?idi (?Nzi ?),

我は 本の 真に 君達に 言う, 麦の 一粒が 地に 落ちて 行っ,

kuQtaN duN ?arawa hwitu çizi bakai, kuQci kara 'uhuku nai musubijuN (musibjuN).

朽ちないならば 一 粒 ばかり, 朽ちて から 多く 実を 結ぶ。

25. He that loveth his life shall lose it; and he that hateth his life in this world shall keep it unto life eternal.

イノチヲ カワイガル ヒト, ウシナワズ, キノチヲ キラウ ヒト セカイニ アランカギリ
イノチヲ モラワズ。

ドウノ イノチ ヲシドウル モノヤ コレ ウシナビ, タダ コノ セカイ ヲテ イノチ
キラヨル モノヤ カナラヅ コレヤ ゾンズテ, カギリナイラン イノチンカエ ヲヨバシヨン。

duunu ?inuci 'usidooru munuja kuri ?usinee, tada kunu sikee 'uti ?inuci

自分の 命を 惜しんで居る 者は これを 失い, 但 この 世界に於いて 命を

cirajuru munuja kanarazi kuriya zuNziti, kaziri neeraN ?inuciNkai 'ujubasjuN.

嫌う 者は 必ず これを 存じて (保つ), 限り無い 命に 及ばす。

26. If any man serve me, let him follow me; and where I am, there shall also my servant be: if any man serve me, him will my Father honor.

ニンワ ワシニ タトメル ナラバ, ワシニ ツキテコキ, ワシガ ヲル トコロ ワシノ

シモヲトコ トモニラル, ニンワ ワシニ タトメル ナラバ, チチワ ヒトニ ジギヲ セル。

ヒトヤ ワ ライツカイ ドンヤラワ マタ ワニ シタガレワド, ワガ ラ・ルトコロニ
ライツカイヤ トモニ ラン, ヒトヤ ワニ ツカレル モノヤ ワ チ・ヲヤニ タットバレン。

hwituja 'wa 'uiçikee (?wiçikee ?) duN 'jarawa mata 'wanyi sitagari-wadu,
人は 我の お遣いであれば 又 我に 従うべき,
'waga 'uuru tukurunyi 'uiçikeeja tumunyi 'uN, hwituja 'wanyi çikariru munuja
我が 居る 所に お遣いは 共に 居る, 人は 我に 遣われる 者は
'wa cici-'ujanyi taQtubariN.
我の 父親に 尊ばれる。

27. Now is my soul troubled; and what shall I say? Father, save me from this hour: but for this cause came I unto this hour.

キマ ワシノ タマシン ヲドケル ワシガ ナニヲ ニウ, チチワ コノトキヨリ ワシヲ
スクエ。タダシ ソレユエ ワシガ ソノトキニ クル。
タマシワ ナマ サワギヲスガ ワネヤ ノヲ イウガ, チ・ワ, コノトキ カラ ワン ノガキ
クイレンデ イウミ, モトヨリ コノ ユエシヨニ ツイテドワガ コノトキンカエ キヤウン。

tamasiwa nama sawazi 'usiga (sawazoosiga ?) 'wanija nuu ?juga, ciciwa,
魂は 今 騒ぎ 居るが 我は 何を 言うか, 父は,
kunu tuci kara 'waN nugaci kwiriNdi ?jumi, mutujuri kunu
この 時から 我を 免れさせて 呉れと 言うか, 固より この
'juisjunyi çitidu 'waga kunu tuci-Nkai cooN.
由緒に 就いてぞ 我が この 時に 来て居る。

28. Father, glorify thy name. Then came there a voice from heaven, saying,
I have both glorified it, and glorify it again.

チチワ ヲマエノ ナヲ クラキニ ツケヨ。ソノトキニ コエガ テンカラ キコエルト ユフ。
ワシ クライニ ウケタ, フタタビ クライニ ウケズ。
チ・ワ, ドウノ ナ サカエ カガヤケワ。タチマチニ テンカラ コヘノ アテ イブンニ, ワ
ナ スデニ サカエト ナキ, マタ コレ カガヤカシヨン。

ciciwa, duunu na sakee kagajakiwa. tacimacinyi tiN kara kwinu ?ati ?ibuNnyi,
父は, 自身の名を榮え 輝けよ, たちまちに 天 から 声が 在って言い分に
'wa na şidinyi sakeetu naci, mata kuri kagajakasjuN.
我の名は 既に 榮と 成して, 又 これを 輝かす。

29. The people therefore that stood by, and heard it, said that it thundered:
others said, An angel spake to him.

タアテヲル クンゼイ ヒトビト キキテ ユフタ。カミナリ ナアタ, ヘツノ ニンゲン
ユフタカミサマ ヒトニ ハナシヲシタ。
ソバニ タツキヲル タミノキヤア コヘ キ・, カンナヒ ナタンデ イウスン ヲヒ, ベツニ,
テンノ ツカイ アレンカエ モノ イツヤンデ イウスン ヲタン。

subanyi taQci 'uru (taQcooru ?) taminu caa kwi cici, kaNnai (KaNnee ?) nataNdi
側に 立って居る 民達は 声を 聞き, 雷が 鳴ったと
?jusiN 'ui, biçinyi, tiNnu çikee ?ariNkai munu ?içaNdi ?jusiN 'utaN.
言う者も居り, 別に, 天の 遣いが 彼に 物言った と 言う者も居った。

30. Jesus answered and said, This voice came not because of me,
but for your sakes.

エズスク ヘントコタエテ ユフタ。コノコエワ ワシユエ ナキ, タダシ ヲマエタチ ユエ
キコエタ。

エソ コタヘテ イブンニ, コノ コヘ ワ ユエニ アラン, タダ イッタアガ タメニ キコエタン。

?Isu kuteeti ?ibuNnyi, kunu kwi 'wa 'juinyi ?araN,

エソは 答えて 言い分に, この 声は 我の 故に ではない,

tada ?iQtaaga taminyi cikwitaN (kikoetaN ?)

但 君たちの 為に 聞こえた。

31. Now is the judgment of this world: now shall the prince of this world
be cast out.

イマ コノ セカイヲ イマシメル トキ, イマ コノ セカイノ カシラヒト ワトエ ダキテ
ヤラレル。

コノ セカイ イマシメル トキ ナマダウ, ナマ コノ セカイノ キミ カナラヅ ドケラレン。

kunu sikee ?imasimiru tuci nama doo, nama kunu sikeenu cimi kanarazi dukirariN.

この 世界を 戒める 時は 今 だ, 今 この 世界の 君は 必ず 除けられる。

32. And I, if I be lifted up from the earth, will draw all men unto me.

ワシカ チ ヨリ タコヲ セラレタ トキニ, ワシガ ミナミナ ワシノ トコロエ ヒキパラズ。

ワネヤ コノ チ カラ サシアゲラレル トキニ, ソヲヤウ ヒキ ワニ ツカシヨン。

'wanija kunu zi kara sasiagirariru tucinyi, suujoo hwici 'wanyi çikasjuN.

我は この 地 から 差し上げられる 時に, 総様 (皆) を引いて我に 付かせる。

33. This he said, signifying what death he should die.

コノコト ユフタ, アラワス キカイニ シナズ。

コノ コトバ イツミデワ, キヤノヤウニ シナンデ シヨガ イビザキヤン。

kunu kutuba ?icimidiwa (?iciNdee ?), canu 'joonyi sinaNdi sjuga ?ibizacaN.

この 言葉は 言ってみれば, 如何なる 様に 死のうとするか を 指差し示した。

34. The people answered him, We have heard out of the law that Christ abideth
for ever: and how sayest thou, The Son of man must be lifted up? Who is
this Son of man?

クンゼイ ヒトビト ヒトニ ヘントコタエル。ワシドモ ハツトラ ヨンズ キイタ。

クレトシワ アランカギリ ヲル, イカキニ ヲマエ ユフカ, ニンゲンノ ムスコ シイカリ

タカク セラレバ, ダレガ ニンゲンノ ムスコ。

タミノキヤア コタヘテ イブンニ, ワッタアヤ リツポウノ コトバ, クレスト ヨヨニ
イタヨンデ イツ キ・ヤン, イヤ・ キヤシ ニンゲンノ (ヒトノ) ムスコ (クワ) カナラヅ
サシアゲラレンデ イウガ。 コノ ニンゲンノ (ヒトノ) ムスコ (クワ) タレガ。

taminu caa kuteeti ?ibuNnyi, 'waQtaaja riQpoonu kutuba, Kurisutu 'jujunyi
民 達は 答えて 言い分に, 我達は 律法の 言葉 キリストは世々に
?itajuNdi ?ici cicaN, ?jaja casi nyiNziNnu (hwitunu) muşiku (kwa) kanarazi
到る と 言って聞いた, 君は 如何にして 人間の (人の) 息子 (子) は 必ず
sasiagirariNdi ?juga, kunu nyiNziNnu (hwitunu) muşiku (kwa) tariga (taajaga ?).
差し上げられると 言うか, この 人間の (人の) 息子 (子) は 誰か。

35. Then Jesus said unto them, Yet a little while is the light with you. Walk while ye have the light, lest darkness come upon you: for he that walketh in darkness knoweth not whither he goeth.

エズスク アノヒトたちニ ユフタ。チキトノ アタイダニ マダ ヒカリヲ ヲマエタチ
トモニヲル, ヒカリヲ アルトキニ, アヨベヨ, クラサ ヲマエタチヲ クラクセルナ。
クラサニ アヨベル ヒト ドコエ キクヤラ シラヌ。

エソ イブンニ, シバラカノ アイ ヒカリヲ ニヤヒン イッタア トモニ ヲン, ヒカリ
アルマデ アツケワ, クラサ クフンガシヨラ ヲソレトウン, クラサニ アッキヨル モノヤ,
マアンカエ アッキヨガ シラン。

?Isu ?ibuNnyi, sibirakanu ?ee hwikariwa njahwiN ?iQtaa tumunyi 'uN,
エソは 言い分に, 暫くの間 光は 更に 君達と共に 居る,
hwikari ?aru madi ?aQkiwa, kurasa kuuNgasjura 'usuritooN, kurasanyi
光が 在る 迄 歩けよ, 暗さが 来ないかどうか 恐れて居る, 暗さに
?aQcuru munuja, maaNkai ?aQcuga siraN.
歩く 者は, 何処に 歩くか 知らん。

36. While ye have light, believe in the light, that ye may be the children of light. These things spake Jesus, and departed, and did hide himself from them.

ヲマエタチ マダ ヒカリヲ アル。ヒカリヲ ゾンジヨ, ヒカリノ ムスコドモニ ナルタメニ。
コノコトヲ ユフテカラ, エズスク アーチエイーテ, チシンヲ カクレル。
ヒカリ アルマデ ヒカリヤ シンズレワ, ヒカリノ クワト ナヨル タメニ。エソ コノ コト
イ・ハテ・カラ イデ・イデ カクレタン。

hwikari ?aru madi hwikarija siNziriwa, hwikarinu kwatu najuru taminyi.
光が 在る 迄 光は 信じれよ, 光の 子と 成る 為に。
?Isu kunu kutu ?ii hatiti kara ?iditi ?idi (?Nziti ?Nzi ?) kakuritaN.
エソは この事を 言い果てて から 出て行って 隠れた。

37. But though he had done so many miracles before them, yet they believed not

on him:

ヒトワ タントホド フシギナ コトラ アノヒトタチノ マエニ ツクレドモ, ヒトニ
ゾンジヌ。

エソ タミノ メンダニ タントホド テンジタコト シヤンタイマン, シンズラン。

?Isu taminu miNdanyi taNtu, hudu tiNzita kutu sjaN teemaN, siNziraN.

エソは 民の 前に 沢山 程 転じた 事を したけども、信じない。

38. that the saying of Isaiah the prophet might be fulfilled, which he spake,
Lord, who hath believed our report? and to whom hath the arm of the Lord
been revealed?

ニヨヲテ キザイヤス マエカラ シヒテラル ヒトノ コトバ マコト ナリ。 アノヒトワ
ユフタ。カシラヒト ダレガ ワシノ ダンギヲ ゾンジル, カシラヒト テ ドノヒトニ
アラワセラレルカ。

カンシ エサヤ シイジンノ イツ ミシヤスヤ, シルシ ナトウン, アン イウスヤ, ウンジュウヤ,
ワッタアガ ダンギタイス タレガ シンズタガ, ウンジュウノ ウデ タアンカエ アラワサツケ・
ンデ イツヤン。

kaNsi ?Isaja siiziNnu ?ici misjasija (miseesija ?), sirusi natooN.

このようにして イザヤ聖人が言われた事は、 印 成って居る。

?aN ?jusija, ?uNzuja, 'waQtaaga daNziteesi tariga siNzitaga,

そう 言うのは、貴方様は、我達が 談じた物を 誰が 信じたか、

?uNzunu ?udi taaNkai ?arawasacikiiNdi (?arawasaQteeNdi ?) ?icaN.

貴方様の 腕は 誰に 顕された(か)と 言った。

39. Therefore they could not believe, because that Isaiah said again,
ソレユエ アノヒトタチ ゾンジラス。ニヨヲテ キザイヤス フタタビ ユフ。
コノユエニ アッタアヤ シンズラ・ンタン, ヨツテ エサヤ マタ イブンニ,
kunu 'juinyi ?aQtaaja siNziraaNtaN, 'juQti ?Isaja mata ?ibuNnyi,
この 故に 彼達は 信じなかった, 因って イザヤは 又 言い分に,

40. He hath blinded their eyes, and hardened their heart; that they should not
see with their eyes, nor understand with their heart, and be converted, and
I should heal them.

アノヒトタチノ メワ ツブレタ, ハラガ ハツタ, メデ ミナンダ, ハラデ ワカラナンダ,
アノヒトタチ モドラナンダ。ワシ ワシガ フノ ヒトビト ナヲサヌ。

アレ アノヒトノ メ クラガマキ, コ・ロワ クハガイラキ, メ ミラン, コ・ロ ガテンサン,
アラタメラン, ワネヤ アッタア ナウサン シメル ユエド ヤル ンデ イツヤン。

?ari ?anu hwitunu mi kuragamaci, kukuruwa kuhwageeraci, mi miraN, kukuru
彼は あの 人の 目を 眩ませ, 心は 硬くさせ, 目は見ない, 心は
gatiNsaN, ?aratamiraN, 'wanija ?aQtaa nausaN simiru 'juidu 'jaru Ndi ?icaN.

合点しない、改めない、我は 彼達を 治さしめない 故ぞである と 言った。

41. These things said Isaiah, when he saw his glory, and spake of him.

キサイヤス ヒトノ クライヲ ミルトキニ、カヨヲニ ユフタ、ヒトユエ ハナシセル。
エサヤ ウシウノ サカエス ミテ、アレガ コト イビザキヤイル バシヨ ウイノ シダイ
イウタン。

?Isaja ?usiunu (?usjuunu ?) sakeesi miti (?Nci), ?ariga kutu ?ibizaceeru basju
イザヤは 御主の 栄えるのを 見て、彼の事を 指さ示した 際
?winu sidee ?jutaN.

上の 次第を 言っていた。

42. Nevertheless among the chief rulers also many believed on him; but because of the Pharisees they did not confess him, lest they should be put out of the synagogue:

タダシ タント カシラ ヒトビト ヒトニ ゾンジル、フワリサキ ニンゲン ユエ ソノ
シサイワ アカリニ キワヌ、オドロク アノヒトタチ デシンヲ ダイテヤル。
ヤスガ ツカサドリ カシラノ キヤアノ ウチニ エソ シンズヨスン ヲホコ ヲタン、タダ
フワリスノ キヤアノ ユエニ クワイジヨ カラ ステラレガ シヨランラ ヲソレタコト
アテワニ アレ シタガ・ラン。

'jasiga çikasadui-kasiranu caanu ?ucinyi ?Isu siNzijusiN 'uhuku 'utaN,
だが 司取り頭達の 中に エソを 信じる者も 多く 居った、
tada Huwariši-nu caanu 'juinyi kweezu kara şitirariga sjuraNdi 'usurita
但 フワリス派達の 故に 会所 から 捨てられわせぬかと 恐れた
kutu ?arawanyi ?ari sitagaaraN.

故 露に 彼に 従わない。

43. for they loved the praise of men more than the praise of God.

ニンゲンノ チギヲ マアトホシイ ヨリ ゴクラクノ ジギ。
ケダシ ツカサドリノ キヤアヤ ヒトノ ホマリ シヤウテイノ ホマリ ヤカ マサテ
ボシヤシヤン。

kidasi çikasaduinu caaja hwitunu humari sjootiinu humari 'jaka
蓋し 司取り達は 人の 誉れを 上帝の 誉れ より
masati busjasjaN.

優って 欲した。

44. Jesus cried and said, He that believeth on me, believeth not on me, but on him that sent me.

エズスク ヨバアテ ユフタ。 ワシニ ゾンジル ヒト、 ワシヲ ツカキニヤアタ ヒトニ
ゾンジル。 タダシ ワシニ ゾンジヌ。
エソ ヨバアテ イウニ、ワン シンズル モノヤ ワン シンズラン、ワン ツカタイル モンド

シンズトウン。

?Isu 'jubaati ?junyi, 'waN siNziru munuja 'waN siNziraN, 'waN
エソは 叫んで 言うに、我を 信じる 者は 我を 信じない、我を
çikateeru muNdu siNzitoon.

遣った 者ぞ 信じて居る。

45. And he that seeth me seeth him that sent me.

ワシヲ ミル ヒト、ワシヲ ツカイニヤタ ヒトヲ ミル。

ワン ミル ヒト、ワン ツカマイル モノ ミヨン。

'waN miru hwitu, 'waN cikateeru munu mijuN (?NNzuN ?).

我を 見る人は、我を 遣った 者を見る。

46. I am come a light into the world, that whosoever believeth on me should not abide in darkness.

ワシガ セカイニ ハイタ ヒカリ、ニヨヲテ ミナニン ワシニ ゾンジタ、クラサニ ヲラス。
ワネヤ セカイニ クダテ キヤウン ヒカリトシ、スベテ ワン シンズル モノヤ クラサニ
トドマラサン タメ。

'wanija sikeenyi kudati cooN hwikari-tusi, şibiti 'waN siNziru munuja

我は 世界に 下って 来て居る 光として、全て 我を 信じる 者は
kurasanyi tudumarasaN tami.

暗さに 留まらさない 為。

47. And if any man hear my words, and believe not, I judge him not: for I came not to judge the world, but to save the world.

タダシ ワシノ コトバヲ キイテ ゾンジヌ、ヒトヲ ワシガ キマシメス。ソレニヨテ
セカイエ キマシメニ コナンダ、タダシ ワシガ セカイヲ スクイニ キタ。

ワ コトバ キ・シンズラン モノヤ ワガ ソノ ツミ マダ タダサン、ヨッテ セカイノ
ツミ タダスニ クフン、セカイ スクヨル タメド クダテ キヤル。

'wa kutuba cici siNziraN munuja 'waga sunu cimi mada tadasaN,

私の 言葉を 聞き 信じない 者は 我が その 罪を 未だ 糺さない。

'juQti sikeenu çimi tadasinyi kuuN, sikee sukujuru tamidu kudati caru.

因って世界に 罪を 糺しに 来ない、世界を 救う 為ぞ 下って 来たのだ。

48. He that rejecteth me, and receiveth not my words, hath one that judgeth him: the word that I have spoken, the same shall judge him in the last day.

ワシヲ ハネノケル、ワシノ コトバヲ キカヌ ヒト、ヒトヲ キマシメル モノヲ アル、ワシ
モノユフ コトバ アトノツキニ ヒトヲ イマシメズ。

ワ コトバ スラ、ウケトラン モノヤ ツミ タダシヤアノ ヲン、ワガ ツタイトル ダウリ
セカイノ ヲワル ヒ ヲテ アノ ヒトノ ツミ タダサンデ シヨン。

'wa kutuba sura, ?ukituraN munuja çimi tadasjaanu 'uN, 'waga çiteetaru

私の 言葉 さえ、受け取らない者は罪を 糺す者が 居る、我が 伝えた

doori sikeenu 'uwaru hwi 'uti ?anu hwitunu çimi tadasaNdi sjuN.

道理が 世界の 終わる 日に於いて 人が 罪を 糺そうと する。

49. For I have not spoken of myself; but the Father which sent me, he gave me a commandment, what I should say, and what I should speak.

ワシガ ゼシンカラ イワヌ タダシ ワシヲ ツカイニヤアタ チチワ ワシニ ナニヲ ユウ
ナニヲ ハナシニ セルト イイツケル。

ケダシ ワガ ドウノ コ・ロ イヤン, タダ ワン ツカマイル チ・, ノヲ イウガ, ノヲ
ツタイヨガ ワニ イ・ツケタン。

kidasi 'waga duunu kukuru ?jaN, tada 'waN çikateeru cici,

蓋し 我が 自分の 心を 言わん、但 我を 遣った 父が、

nuu ?juga, nuu çiteejuga 'wanyi ?içikitaN.

何を言うか、何を伝えるかを 我に 言い付けた。

50. And I know that his commandment is life everlasting: whatsoever I speak thereof, even as the Father said unto me, so I speak.

ワシガ ヒトノ ヲキテワ アランカギリ キノチヲ シヒテヲル。ワシガ モノユフ コト,
シタガアテ チチワ ワシニ イイツケタ, ワシガーヨヨニ ハナシヲセル。

チ・ノ ヲヘセ カギリナイラン イノチダウ ンデ シテヲッコト, スベテ ワガ イウスヤ
チ・ノ イツヤル トウリド イウン。

cicinu 'uisi (?wiisi ?) kaziri neeraN ?inuci doo Ndi siti (siQci ?) 'uQkutu,

父の 仰せは 限り 無い 命 だよ と 知って 居る 故

şibiti 'waga ?jusija cicinu ?icaru tuuidu ?juN.

全て 我が 言う事は 父が 言った通りぞ 言う。